

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-6

< 第23週 >

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向



注目すべき感染症

< 今週は該当記事はありません >



病原体情報
P.7-8

咽頭結膜熱患者から検出されているアデノウイルス 2011～2013年



速報
P.9-10

2010年1月～2013年3月における手足口病およびヘルパンギーナ患者検体からのエンテロウイルス検出状況 - 石川県



海外感染症情報
P.11-17

新種のコロナウイルス感染症について / アフリカ髄膜炎ベルト地帯は髄膜炎菌感染症の流行時期に入っています / 中東で発生している新種のコロナウイルス感染症について / 鳥インフルエンザA(H5N1)に感染した患者の発生状況について / 中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況について / コンゴ民主共和国で黄熱の患者が発生しました



感染症の話
P.18

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(23週)
P.19-24



23週のデータ
P.25-38



発生動向総覧

< 第23週コメント > 6月12日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核394例

3類感染症

細菌性赤痢5例

菌種: *S. flexneri*(B群)1例__感染地域: 愛知県

S. sonnei(D群)4例__感染地域: 大分県1例、国内(都道府県不明)1例、インド2例

腸管出血性大腸菌感染症58例(有症者45例、うちHUS 1例)

感染地域: 国内57例、インドネシア1例

国内の感染地域: 兵庫県9例、愛知県5例、東京都4例、長野県4例、栃木県3例、千葉県3例、宮城県2例、群馬県2例、大阪府2例、福岡県2例、岩手県1例、福島県1例、埼玉県1例、神奈川県1例、富山県1例、岐阜県1例、京都府1例、岡山県1例、広島県1例、山口県1例、長崎県1例、熊本県1例、宮崎県1例、鹿児島県1例、国内(都道府県不明)7例

年齢群: 1歳(2例)、4歳(1例)、5歳(7例)、8歳(1例)、10代(9例)、20代(11例)、30代(4例)、40代(7例)、50代(7例)、60代(5例)、70代(3例)、80代(1例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(17例)、O26 VT1(11例)、O157 VT2(9例)、O121 VT2(6例)、O103 VT1(3例)、O157 VT1(3例)、O165 VT1(2例)、O55 VT1(1例)、O91 VT1(1例)、O91 VT2(1例)、O125 VT2(1例)、O157 VT不明(1例)、その他・不明(2例)

累積報告数: 428例(有症者312例、うちHUS 9例、死亡なし)

パラチフス1例

感染地域: タイ/カンボジア

4類感染症

E型肝炎2例

感染地域: 北海道1例__感染源: 不明

感染地域: 長野県1例__感染源: 不明

A型肝炎3例

感染地域: 群馬県1例、広島県1例、山口県1例

重症熱性血小板減少症候群1例

感染地域: 鹿児島県(2013年5月発症)

年齢群: 40代

つつが虫病6例 感染地域: 山形県3例、秋田県2例、福島県1例
 デング熱3例 感染地域: タイ1例、インドネシア1例、スリランカ1例
 日本紅斑熱5例 感染地域: 鹿児島県3例、島根県1例、宮崎県1例
 レジオネラ症7例(肺炎型7例)
 感染地域: 神奈川県2例、北海道1例、東京都1例、新潟県1例、広島県1例、沖縄県1例
 年齢群: 30代(1例)、40代(1例)、50代(2例)、60代(1例)、80代(2例)

5類感染症

アメーバ赤痢21例(腸管アメーバ症18例、腸管外アメーバ症3例)
 感染地域: 神奈川県3例、福島県1例、東京都1例、新潟県1例、愛知県1例、滋賀県1例、兵庫県1例、広島県1例、福岡県1例、熊本県1例、国内(都道府県不明)4例、埼玉県/ベトナム1例、大阪府/フィリピン1例、インド1例、ベトナム/中国1例、国内・国外不明1例
 感染経路: 性的接触6例(異性間1例、同性間3例、異性間・同性間不明2例)、経口感染5例、経口感染/性的接触(異性間)1例、不明9例
 ウイルス性肝炎1例 B型__感染経路: 性的接触(同性間)
 急性脳炎3例 病原体不明3例__年齢群: 3歳(1例)、4歳(1例)、80代(1例)
 クロイツフェルト・ヤコブ病3例
 孤発性プリオン病古典型3例
 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例
 年齢群: 40代
 後天性免疫不全症候群23例(AIDS 7例、無症候15例、その他1例)
 感染地域: 国内19例、米国1例、オランダ1例、ベトナム1例、国内・国外不明1例
 感染経路: 性的接触23例(異性間8例、同性間14例、異性/同性間1例)
 ジアルジア症1例 感染地域: インド
 侵襲性インフルエンザ菌感染症5例(うち、肺炎3例__菌検出検体: 血液5例)
 年齢群: 0歳(1例)、50代(1例)、60代(1例)、80代(1例)、90代(1例)
 侵襲性肺炎球菌感染症20例(うち、肺炎のみ1例、髄膜炎のみ2例(それぞれ重複なし))
 __菌検出検体: 血液15例、血液・髄液2例、髄液3例
 年齢群: 0歳(5例)、1歳(1例)、2歳(1例)、4歳(1例)、35～39歳(1例)、40代(1例)、50代(1例)、60代(5例)、70代(2例)、80代(2例)
 先天性風しん症候群1例
 感染地域: 神奈川県
 梅毒16例(早期顕症I期3例、早期顕症II期3例、晩期顕症1例、無症候9例)
 破傷風1例 年齢群: 80代
 バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例
 遺伝子型: 不明__菌検出検体: 腹水
 年齢群: 70代

風しん517例(臨床診断例185例、検査診断例332例)

感染地域: 大阪府106例、東京都63例、兵庫県38例、鹿児島県33例、神奈川県31例、千葉県13例、京都府13例、愛知県12例、和歌山県11例、埼玉県9例、宮城県8例、福岡県8例、島根県7例、静岡県5例、滋賀県5例、奈良県5例、徳島県5例、広島県4例、福井県3例、茨城県2例、岡山県2例、大分県2例、北海道1例、栃木県1例、新潟県1例、石川県1例、山梨県1例、山口県1例、香川県1例、愛媛県1例、熊本県1例、国内(都道府県不明)116例、インド1例、国内(都道府県不明)シンガポール1例、国内・国外不明5例

年齢群: 0歳(4例)、1歳(7例)、2歳(3例)、3歳(2例)、4歳(1例)、5歳(2例)、6歳(1例)、7歳(1例)、10～14歳(6例)、15～19歳(25例)、20～24歳(71例)、25～29歳(84例)、30～34歳(70例)、35～39歳(92例)、40代(93例)、50代(51例)、60代(4例)

累積報告数: 10,102例(検査診断例6,944例、臨床診断例3,158例)

麻疹4例〔麻疹(検査診断例2例、臨床診断例2例)〕

感染地域: 埼玉県1例、東京都1例、神奈川県1例、大阪府1例

年齢群: 3歳(1例)、15～19歳(1例)、40代(1例)、50代(1例)

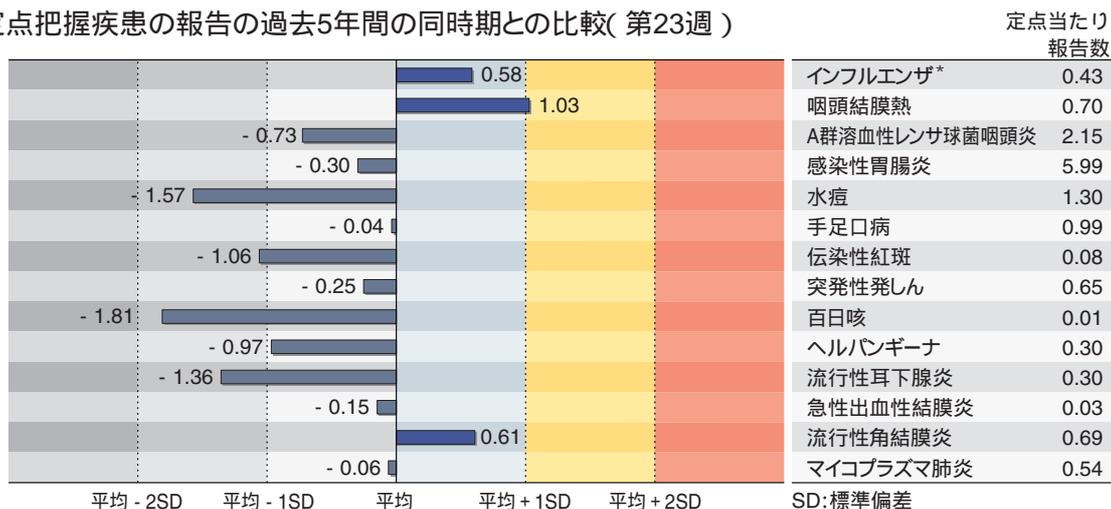
累積報告数: 142例〔麻疹(検査診断例52例、臨床診断例55例)、修飾麻疹35例〕

(補)先天性風しん症候群については、報告都道府県は東京都である。また、2012年第23週から2013年第22週までに診断されたものの報告遅れとして、日本紅斑熱1例(感染地域: 三重県)、レジオネラ症3例(感染地域: 茨城県1例、神奈川県1例(温泉)、沖縄県1例)、急性脳炎5例(ロタウイルス2例__年齢群: 3歳(1例)、5歳(1例)、単純ヘルペスウイルス1例__年齢群: 0歳)、ヒトヘルペスウイルス6型1例__年齢群: 1歳、病原体不明1例__年齢群: 20代)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例(60代(1例)、90代(1例、死亡))、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型: *VanA* __菌検出検体: 尿)などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第23週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。(* 2009年のパンデミックの影響を受けています。)

インフルエンザ

定点当たり報告数は第18週以降減少が続いている。都道府県別では沖縄県(4.45)、宮崎県(1.32)、青森県(1.08)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は372例と増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約75%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では佐賀県(2.43)、広島県(1.68)、福岡県(1.54)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では山形県(4.10)、新潟県(3.61)、福井県(3.45)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では山形県(9.70)、愛媛県(9.54)、宮崎県(9.50)が多い。

水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福岡県(2.24)、宮崎県(2.22)、新潟県(2.07)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている。都道府県別では佐賀県(6.39)、福岡県(4.55)、熊本県(3.68)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では富山県(1.10)、新潟県(0.33)、宮城県(0.31)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では沖縄県(0.18)、高知県(0.07)、栃木県(0.06)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている。都道府県別では熊本県(1.52)、徳島県(1.22)、山口県(1.21)が多い。

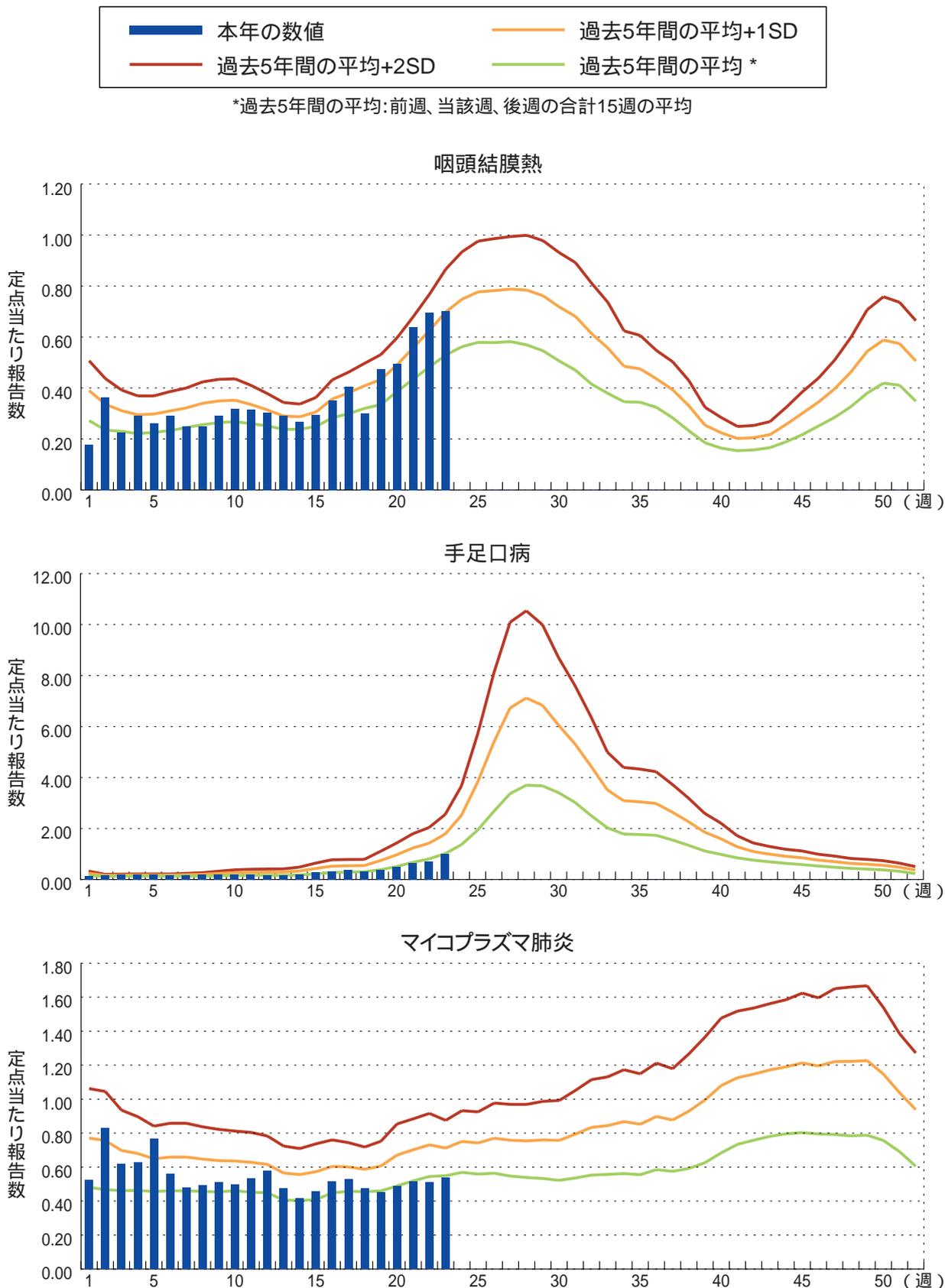
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では秋田県(1.20)、福井県(0.91)、山形県(0.77)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では青森県(2.83)、埼玉県(2.00)、宮城県(1.75)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2013年第23週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html>)からの引用です。

国立感染症研究所・感染症疫学センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2013年6月13日現在報告分)

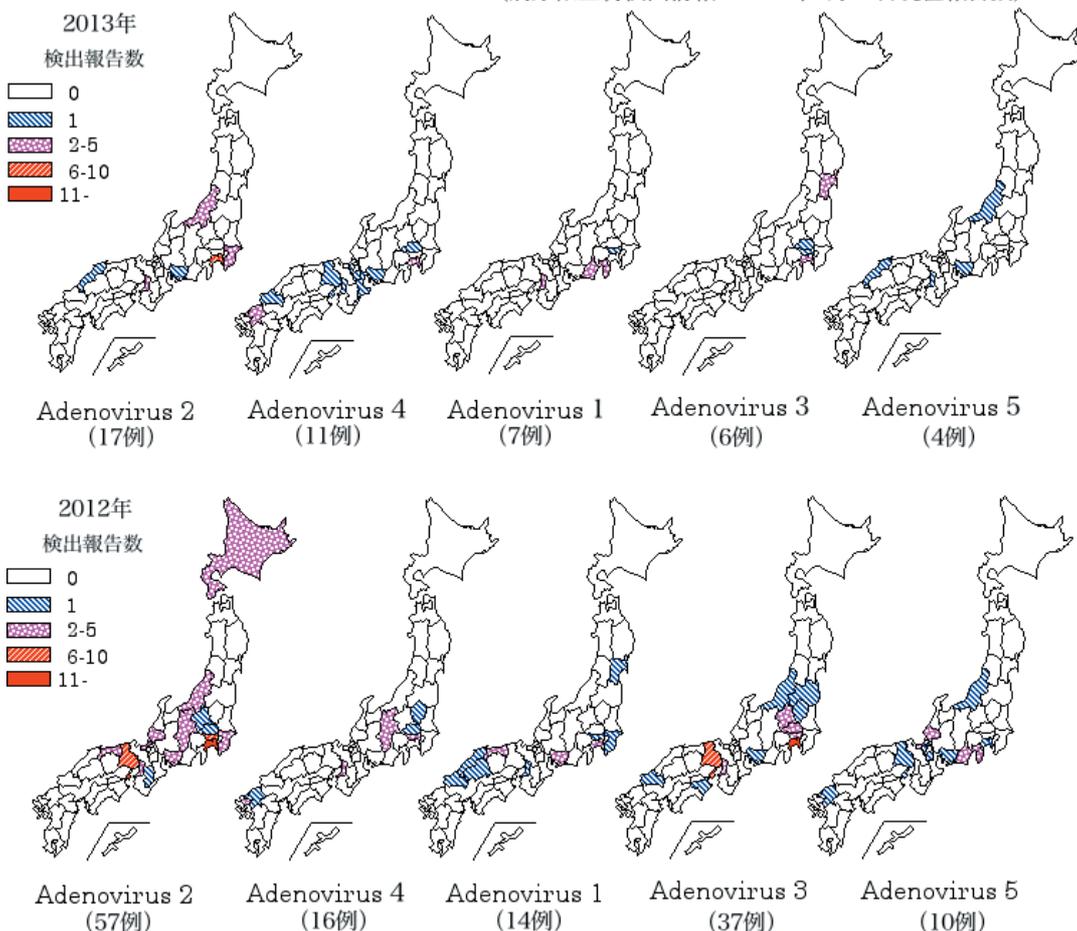
咽頭結膜熱患者から検出されているアデノウイルス 2011～2013年

2013年第1～23週までにアデノウイルス(Ad)型が6府県から17件、Ad4が9府県から11件、Ad1が3都府県から7件、Ad3が4都府県から6件、Ad5が4府県から4件など、計50件の検出が報告されている。

2012年にはAd2の検出が57件、Ad3が37件、Ad4が16件、Ad1が14件、Ad5が10件など、計143件の検出が報告された。

2011年には夏季を中心にAd3の検出が147件と多く、その他にAd2が36件、Ad1が15件、Ad4が7件、Ad5が5件など、計227件の検出が報告された。

都道府県別咽頭結膜熱患者からの主なアデノウイルス分離・検出報告状況、2012&2013年
(病原微生物検出情報：2013年6月13日現在報告数)



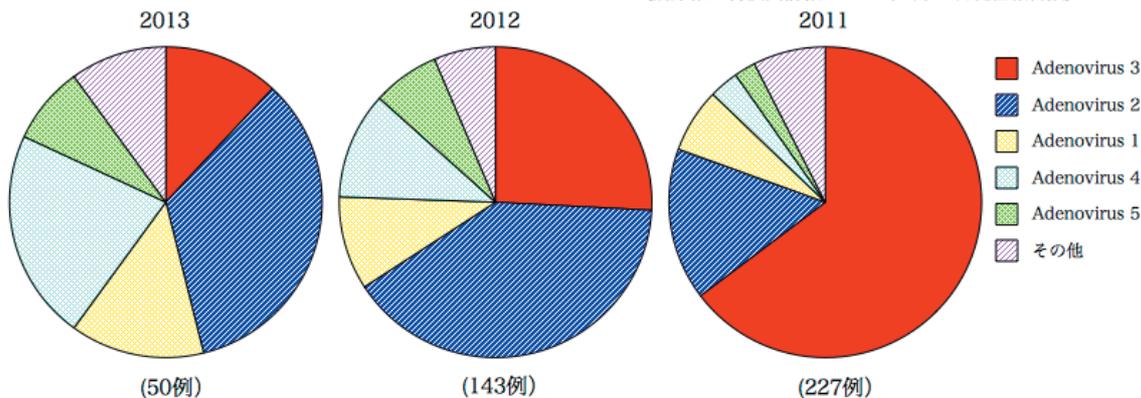
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

咽頭結膜熱患者から分離・検出されたアデノウイルス、2011～2013年

(病原微生物検出情報：2013年6月13日現在報告数)

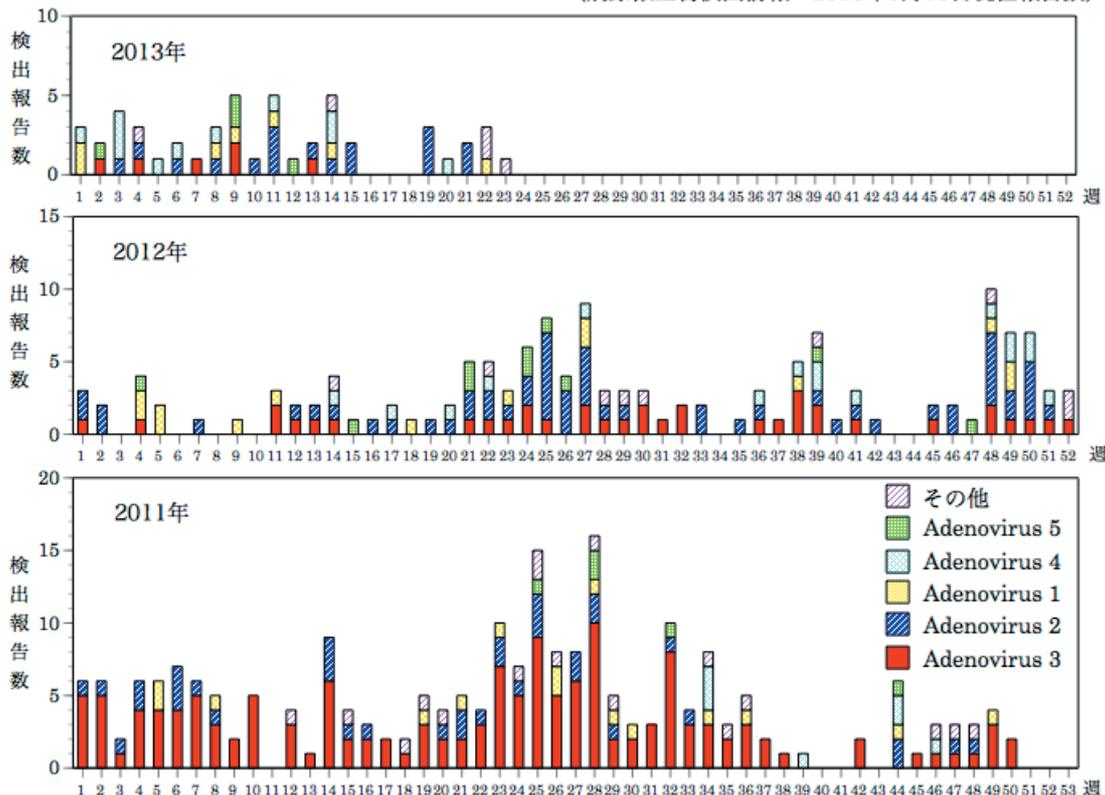


*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



週別咽頭結膜熱患者からのアデノウイルス分離・検出報告数、2011～2013年

(病原微生物検出情報：2013年6月13日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。





2010年1月～2013年3月における手足口病およびヘルパンギーナ患者検体からのエンテロウイルス検出状況 - 石川県

石川県における2010年1月(第1週; 1月4～10日)～2013年3月(第13週; 3月25～31日)の手足口病およびヘルパンギーナ患者検体からのエンテロウイルス検出状況を報告する。

患者発生状況: 2010年第1週～2013年第13週の感染症発生動向調査による石川県における手足口病およびヘルパンギーナ患者報告数の週別推移を図1(<http://www.nih.go.jp/niid/images/iasr/rapid/graph/pf40111.gif> 参照)に示した。

石川県における手足口病患者報告数のピークは、2010年は第28週(7月12～18日)であった。2011年は第31週(8月1～7日)にピークとなり、その後減少傾向にあったが、第43週(10月24～30日)から再び増加傾向となり、第51週(12月19～25日)にピークとなり、その後減少した。2012年は2010年、2011年と比較し、患者報告数が少なく、そのピークは、第37週(9月10～16日)であった。これ以降も患者報告があり、2012年第49週(12月3～9日)～第52週(12月24～30日)および2013年第7週(2月11～17日)～第11週(3月11～17日)にも患者報告数の増加がみられた。

一方、ヘルパンギーナ患者報告数のピークは、2010年は第28週(7月12～18日)、2011年は第31週(8月1～7日)、2012年は第30週(7月23～29日)であり、いずれもほぼ同時期であり、流行の規模も同様であった。

エンテロウイルス検出状況: 2010年1月～2013年3月末までに、石川県内の病原体定点医療機関から搬入された手足口病およびヘルパンギーナ患者から採取された検体(咽頭ぬぐい液)について、培養細胞によるウイルス分離および、検体からのエンテロウイルス遺伝子検出を行い、いずれかの方法で陽性となった検体の数を集計した。ウイルス分離では、2種類(Vero, RD-A)の培養細胞を用い、CPEを形成したのものについては、国立感染症研究所から分与を受けた抗血清にて中和試験を行いウイルスの同定を行った。一方、検体からの遺伝子検出については、咽頭ぬぐい液からRNAを抽出したのち、VP4-VP2部分領域を目的としたsemi-nested-PCR法¹⁾によりDNAを増幅し、ダイレクトシーケンシング法によりVP4-VP2部分領域(615bp)の塩基配列を決定し、NCBI BLASTを用いた相同性検索により同定を行った。さらに、検出したエンテロウイルス71型(EV71)の一部については、VP4全領域(207bp)について系統樹解析を行い、VP1領域を含むEV71のゲノム情報をもとにsubgenogroupを類推した。

搬入された手足口病患者検体94検体のうち50検体(53.2%)から、ヘルパンギーナ患者検体33検体のうち26検体(78.8%)からエンテロウイルスが分離・検出された(表1)。検体採取週別の手足口病およびヘルパンギーナ患者検体からのエンテロウイルス分離・検出状況を図1(<http://www.nih.go.jp/niid/images/iasr/rapid/graph/pf40111.gif> 参照)に示す。

手足口病患者検体から、2010年はEV71が主に分離・検出された。2011年は第27週(7月4～10日)～第35週(8月29日～9月4日)にかけてコクサッキーウイルスA6型(CVA6)、第46週(11月14～20日)～2012年第4週(1月23～29日)にかけてCVA16、2012年第38週(9月17～23日)～2013年第9週(2月25日～3月3日)にかけてはEV71が主に分離・検出された。

一方、ヘルパンギーナ患者検体から分離・検出されたエンテロウイルスは、CVA10、CVA6、CVA4、CVA2、CVA9、CVB1、EV71など多岐にわたっていた。

検出されたEV71のうち、手足口病患者由来の19検体、ヘルパンギーナ患者由来の2検体について系統樹解析を実施した結果、2010年に検出されたEV71のsubgenogroupはC2、2012～2013

表1. 手足口病およびヘルパンギーナ患者検体からのエンテロウイルス検出状況
(2010年第1週 ~ 2013年第13週)

手足口病					ヘルパンギーナ				
	2010年	2011年	2012年	2013年 ~ 第13週		2010年	2011年	2012年	2013年 ~ 第13週
検体数	27	33	29	5	検体数	12	8	13	0
エンテロウイルス 分離・検出数 (%)	14 (51.9)	14 (42.4)	19 (65.5)	3 (60.0)	エンテロウイルス 分離・検出数 (%)	9 (75.0)	5 (62.5)	12 (92.3)	-
分 離 ・ 検 出 ウ イ ル ス (内 訳)	EV71	12	9	3	EV71	1		2	
	CVA6	2	6		CVA2	1		1	
	CVA9		2	2	CVA3	1			
	CVA10		2		CVA4	2		3	
	CVA16		3	7	CVA6	4	1		
	Echo3		1		CVA9		1		
	Echo7			1	CVA10		2	6	
				CVB1		1			



年に検出されたEV71のsubgenogroupはB5と類推された(図2、<http://www.nih.go.jp/niid/images/iasr/rapid/graph/pf40112.gif> 参照)。

石川県では、ヘルパンギーナ患者検体から様々なエンテロウイルスが分離・検出されている。一方、手足口病患者検体からは、2010年はEV71 subgenogroup C2、2011年はCVA6およびCVA16、2012 ~ 2013年3月にかけてはEV71 subgenogroup B5が主に分離・検出されており、全国と同様の傾向を示した^{2,3)}。

石川県における手足口病患者報告数は年ごとに異なり、また、2011年、2012年は、冬季にも患者報告数の増加がみられた。市中に流行する原因ウイルスの違いが、手足口病患者発生状況に影響した可能性が示唆されることから、ウイルス型別を含めたサーベイランスが重要であると考えられる。

今後は分離株を用いて、VP1領域の遺伝子解析を進める予定である。

参考文献

- 1) 山崎謙治, 他, 感染症学雑誌 75: 909-915, 2001
- 2) IASR 33: 55-56, 2012
- 3) IASR 34: 9-10, 2013

石川県保健環境センター 児玉洋江 成相絵里 崎川曜子

(IASR 2013年7月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

新種のコロナウイルス感染症について(更新23)

2013年6月5日 WHO(GAR)

6月5日付で公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、サウジアラビア保健省は、MERS(マーズ)コロナウイルスに感染した確定患者が新たに1人発生したとWHOに報告しました。

患者は基礎疾患(持病)のある14歳の女性で、5月29日に発症しました。東部地域から報告されましたが、今年の4月に医療機関での集団感染が始まったアル・アフサ(Al-Ahsa)からの報告ではありません。この患者の容態は安定しています。

全体として、昨年9月からこれまでに、WHOに報告されたMERSコロナウイルスに感染したと確定された患者は54人で、このうち30人が死亡しました。

WHOは、中東のヨルダン、カタール、サウジアラビア、アラブ首長国連邦から確定患者の報告を受けました。また、フランス、ドイツ、イタリア、チュニジア、英国からも患者の発生報告があり、中東から治療のために搬送された患者や、中東から帰国した後に発症した患者です。フランス、イタリア、チュニジア、英国では、中東への渡航歴がなく、確定患者や疑い患者の濃厚接触者に限定的な地域内感染がみられました。

現在の状況と利用可能な情報に基づいて、WHOはすべての加盟国へ、重症急性呼吸器感染症(SARI)のサーベイランスを継続し、通常でないパターンの症例を慎重に検討するよう推奨しています。

医療従事者は、引き続き、警戒するよう勧められます。最近、中東から帰国し、SARIを発症した患者には、現在のサーベイランスに関する推奨に示されている通り、MERSコロナウイルスの検査をすべきです。可能であれば、診断のために患者の下気道からの検体を採取すべきです。また、臨床医は、免疫不全患者では、下痢のような非特異的な症状・所見がみられた場合でも、MERSコロナウイルスの感染を考慮すべきです。

医療機関では、感染予防・制御を総合的に実施する重要性を再認識すべきです。MERSコロナウイルスの感染が疑われる患者や確定患者に医療を提供する施設では、他の患者や医療従事者、医療機関を訪れる人にウイルスが感染するリスクを減らすために適切な対策を行うべきです。

WHOは、すべての加盟国に対し、MERSコロナウイルスの新たな感染者が発生した際には、考えられる感染源と臨床経過の情報を合わせて、速やかに評価して報告するよう呼びかけています。感染様式を確認するための感染源調査は速やかに実施されるべきで、それにより、ウイルスの更なる伝播を防ぐことができます。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

WHOは引き続き、状況を注視しています。

アフリカ髄膜炎ベルト地帯は髄膜炎菌感染症の流行時期に入っています

2013年6月6日 WHO(GAR)

2013年1月1日から5月12日(疫学第19週)までに、重点的髄膜炎サーベイランスの参加国19ヶ国のうち、18ヶ国のアフリカ髄膜炎ベルト地帯での強化サーベイランスから、髄膜炎疑い患者が9,249人発生、このうち857人が死亡し、致死率は9.3%と報告されています。これまでの症例数は、過去10年間にわたる流行時期の中で最も低い数です。

髄膜炎菌感染症の集団発生は、ギニアと南スーダンで確定され、ギニアでは404人の疑い患者(このうち38人死亡)、南スーダンでは196人の疑い患者(このうち13人死亡)がそれぞれ報告されています。

ギニアでは、小規模な集団発生がシギリ(Siguiri)地区で報告され、主に髄膜炎球菌 *Neisseria meningitidis* の血清型W135(NmW135)によるものでした。ギニア保健省からの要請に応じて、流行性髄膜炎制圧のためのワクチン供給の国際調整団体(ICG)は、多糖体ACWワクチン63,075回分を提供しました。保健省により、この発生地域の人々を対象とした予防接種キャンペーンが2013年5月2日から7日にかけて実施されました。

南スーダンの集団発生は、アッパーナイル州のマラカ(Malakal)郡では、髄膜炎球菌 *Neisseria meningitidis* の血清型A(NmA)によるものと確定されました。ICGは、198,770回分のMenAコンジュゲートワクチンを提供し、2013年5月15日から24日に予防接種キャンペーンが南スーダン保健省とWHOの支援とパートナーとなる機関の連携で行われました。

さらに、髄膜炎の集団発生は、ベナン(1地域)、ブルキナファソ(1地域)、ナイジェリア(3地域)で報告されました。これらの集団発生は短期間であり、優位な髄膜炎菌は確定されていません。発生した地域の保健省は、疾病予防と感染制御の一連として、サーベイランスの強化、症例管理と住民への予防接種を実施しました。

当該期間中に報告された髄膜炎の症例数減少は、2010年以来、アフリカ髄膜炎ベルト地帯の国々において、新たに開発されたMenAコンジュゲートワクチンの導入によるものと考えられています。アフリカでの(髄膜炎)予防のための、初めての髄膜炎菌ワクチン導入は、過去3年間(2010年から2012年)で、アフリカ髄膜炎ベルト地帯10ヶ国の100万人以上の予防接種を可能にしました。本年、症例数の減少と流行活動性の低下は、このワクチンの導入効果を証明し、アフリカでの主な疾患原因である髄膜炎菌Aによる流行をなくすと期待されます。アフリカ髄膜炎ベルト地帯での大規模な流行が、4年から10年の周期で発生しているようであることを考えると、髄膜炎のための注意深いサーベイランスは不可欠です。

髄膜炎の流行は、2002年に開始された重点的髄膜炎サーベイランスシステムの一部として検出されますが、このシステムは参加国が毎週各地域レベルのデータを収集し、ワガドウグ(Ouagadougou)にあるWHOアフリカ地域事務局国際支援チームへ報告し、そこでデータは集計され、地域週速報として配付されます。これにより異なる地域での流行が適時に検出され、また地域レベルでの状況を監視し、国境地域、複数国での流行を確認し対応を調整することが可能になります。

WHOはパートナーとなる機関や発生国の保健省と協力し、流行状況を注意深く監視し続けます。

中東で発生している新種のコロナウイルス感染症について(更新24)

2013年6月7日 WHO(GAR)

6月7日付で公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、サウジアラビア保健省は、MERS(マーズ)コロナウイルスに感染した確定患者が新たに1人発生したとWHOに報告しました。

患者は基礎疾患(持病)のある83歳の男性で、5月27日に発症し、5月31日に死亡しました。患者は、今年の4月に医療機関での集団感染が始まったアル・アフサ(Al-Ahsa)から報告されました。

全体として、昨年9月からこれまでに、WHOに報告されたMERSコロナウイルスに感染したと確

定された患者は55人で、このうち31人が死亡しました。

WHOは、中東のヨルダン、カタール、サウジアラビア、アラブ首長国連邦から確定患者の報告を受けました。また、フランス、ドイツ、イタリア、チュニジア、英国からも患者の発生報告があり、中東から治療のために搬送された患者や、中東から帰国した後に発症した患者です。フランス、イタリア、チュニジア、英国では、中東への渡航歴がなく、確定患者や疑い患者の濃厚接触者に限定的な地域内感染がみられました。

現在の状況と利用可能な情報に基づいて、WHOはすべての加盟国へ、重症急性呼吸器感染症(SARI)のサーベイランスを継続し、通常でないパターンの症例を慎重に検討するよう推奨しています。

医療従事者は、引き続き、警戒するよう勧められます。最近、中東から帰国し、SARIを発症した患者には、現在のサーベイランスに関する推奨に示されている通り、MERSコロナウイルスの検査をすべきです。可能であれば、診断のために患者の下気道からの検体を採取すべきです。また、臨床医は、免疫不全患者では、下痢のような非特異的な症状・所見がみられた場合でも、MERSコロナウイルスの感染を考慮すべきです。

医療機関では、感染予防・制御を総合的に実施する重要性を再認識すべきです。MERSコロナウイルスの感染が疑われる患者や確定患者に医療を提供する施設では、他の患者や医療従事者、医療機関を訪れる人にウイルスが感染するリスクを減らすために適切な対策を行うべきです。

WHOは、すべての加盟国に対し、MERSコロナウイルスの新たな感染者が発生した際には、考えられる感染源と臨床経過の情報を合わせて、速やかに評価して報告するよう呼びかけています。感染様式を確認するための感染源調査は速やかに実施されるべきで、それにより、ウイルスの更なる伝播を防ぐことができます。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

WHOは引き続き、状況を注視しています。

鳥インフルエンザA(H5N1)に感染した患者の発生状況について(更新1)

2013年6月4日 WHO(GAR)

2003年から2013年6月4日までに、鳥インフルエンザA(H5N1)ウイルスに感染したと確定診断された患者は、15か国から630人が世界保健機関(WHO)へ公式に報告されています。このうち375人が死亡しています。

4月26日以降、新たに2人の確定患者が報告されました。カンボジアで1人、エジプトで1人が報告されました。患者調査の結果、患者は散発的に発生し、今後も散発的に発生すると予想されています。

カンボジアでは、新たに1人の患者が報告されましたが、この患者は発熱サーベイランスの研究で発見されました。この患者は回復しました。今年、カンボジアでは、鳥インフルエンザA(H5N1)ウイルスに感染した患者は11人と報告されており、患者はカンボジア南部の5州で発生しました。これらの患者に疫学的な関連はないようです。また、ほとんどの患者が村で病気になった家きんとの接触がありました。患者から分離されたウイルスはクレード1.1ウイルスで、この地域の家きんから分離されたウイルスにととてもよく似ていました。患者の周囲の調査が行われていますが、新たな患者は発見されていません。このことは、人から人への感染よりも、感染した家

きんからの暴露や汚染された環境からの散発的な感染であることを示しています。カンボジアでは、家きんの間でA(H5N1)ウイルスが常在しており、今後も散発的な患者が発生することが予想されます。

家きんの間でインフルエンザウイルスが循環している時は、特に家屋や汚染された環境で飼育されている家きんが感染し、その家きんに暴露する人々の中で散発例や小規模の集団発生が起こる可能性があります。しかし、現在のところ、このH5N1ウイルスは人の間で効率よく感染せず、このウイルスが地域レベルで拡大するレベルは依然として低いです。このウイルスに関する公衆衛生上のリスクに変化はありません。

中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況について(更新25)

2013年6月14日 WHO(GAR)

6月14日付で公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、サウジアラビア保健省は、MERS(マーズ)コロナウイルスに感染した確定患者が新たに3人発生し、このうち1人が死亡したとWHOに報告しました。

3人の患者に関する情報は下記のとおりです。

- ・ 東部地方の63歳の女性で、基礎疾患がありました。
- ・ アル・アフサ(Al-Ahsa)の75歳の男性で、基礎疾患がありました。
- ・ ハファル・バーティン(Hafar Al-Batin)の21歳の男性で、死亡しました。

さらに、以前の確定患者が1人死亡しました。

全体として、昨年9月からこれまでに、WHOに報告されたMERSコロナウイルスに感染したと確定された患者は58人で、このうち33人が死亡しました。

WHOは、中東のヨルダン、カタール、サウジアラビア、アラブ首長国連邦から確定患者の報告を受けました。また、フランス、ドイツ、イタリア、チュニジア、英国からも患者の発生報告があり、中東から治療のために搬送された患者や、中東から帰国した後に発症した患者です。フランス、イタリア、チュニジア、英国では、中東への渡航歴がなく、確定患者や疑い患者の濃厚接触者に限定的な地域内感染がみられました。

現在の状況と利用可能な情報に基づいて、WHOはすべての加盟国へ、重症急性呼吸器感染症(SARI)のサーベイランスを継続し、通常でないパターンの症例を慎重に検討するよう推奨しています。

医療従事者は、引き続き、警戒するよう勧められます。最近、中東から帰国し、SARIを発症した患者には、現在のサーベイランスに関する推奨に示されている通り、MERSコロナウイルスの検査をすべきです。可能であれば、診断のために患者の下気道からの検体を採取すべきです。また、臨床医は、免疫不全患者では、下痢のような非特異的な症状・所見がみられた場合でも、MERSコロナウイルスの感染を考慮すべきです。

医療機関では、感染予防・制御を総合的に実施する重要性を再認識すべきです。MERSコロナウイルスの感染が疑われる患者や確定患者に医療を提供する施設では、他の患者や医療従事者、医療機関を訪れる人にウイルスが感染するリスクを減らすために適切な対策を行うべきです。

WHOは、すべての加盟国に対し、MERSコロナウイルスの新たな感染者が発生した際には、考えられる感染源と臨床経過の情報を合わせて、速やかに評価して報告するよう呼びかけています。感染様式を確認するための感染源調査は速やかに実施されるべきで、それにより、ウイル

スの更なる伝播を防ぐことができます。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

WHOは引き続き、状況を注視しています。

コンゴ民主共和国で黄熱の患者が発生しました

2013年6月14日 WHO(GAR)

2013年6月14日付で世界保健機関(WHO)から公表された情報によりますと、コンゴ民主共和国(DRC)保健省は2013年6月6日に同国で黄熱の確定患者6人が発生したことを受け、6月20日から緊急の集団予防接種キャンペーンを実施する予定です。

6人の確定患者は3ヶ所の保健地域、ルバオ(4人)、カマラ(1人)、ルディンビ-ルクマ(1人)から報告されました。症例は国の黄熱サーベイランス計画を通して発見されました。確定診断はWHOの地域レファレンスセンターであるセネガルのダカルにあるパスツール研究所で実施されました。

流行の予備調査の結果、最初の患者はルバオ保健地区のキセンガ(Kisengua)村に住む16歳の少年で2013年3月1日に発症しました。調査チームはまた3ヶ所の保健地区で19人の死亡症例を含む51人の疑い症例も確認しています。13人の患者から血清検体が採取され国立バイオメディカル研究所(INRB)で解析が行われています。

集団予防接種キャンペーンは、3ヶ所の発生保健地域で少なくとも503,426人を対象としています。

黄熱ワクチンの提供に関する国際調整グループ(YF-ICG11)はGAVIアライアンス、国境なき医師団やその他の関係機関の支援を受け559,000回分の黄熱ワクチンをDRCの保健省が行う集団予防接種キャンペーンに供給することになっています。WHOは現地での監視、予防、制圧活動や資源動員などでアウトブレイクの管理を綿密に支援しています。

YF-ICGは緊急対応の黄熱ワクチンの備蓄資金運用を管理するパートナーシップです。国連児童基金(UNICEF)、国境なき医師団(MSF)、国際赤十字・新月社連盟(IFRC)とWHOが代表、事務局となっています。備蓄はGAVIアライアンスにより支援を受けています。

中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況について(更新26)

2013年6月15日 WHO(GAR)

6月15日付で公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、サウジアラビア保健省は、MERS(マーズ)コロナウイルスに感染した確定患者が新たに3人発生し、このうち1人が死亡したとWHOに報告しました。

1人目の患者は、ターイフ(Taif)地域の45歳の男性で、基礎疾患(持病)がありました。5月末に発症し、現在、重篤な状態です。2人目の患者も、ターイフ(Taif)地域の68歳の女性で、基礎疾患がありました。6月6日に発症し、現在、重篤な状態です。3人目の患者は、ワディ・アド・ダワシール(Wadi Al-Dawaser)の46歳です。この男性は5月29日に発症し、6月8日に入院しましたが、死亡しました。

全体として、昨年9月からこれまでに、WHOに報告されたMERSコロナウイルスに感染したと確定された患者は61人で、このうち34人が死亡しました。

WHOは、中東のヨルダン、カタール、サウジアラビア、アラブ首長国連邦から確定患者の報告

を受けました。また、フランス、ドイツ、イタリア、チュニジア、英国からも患者の発生報告があり、中東から治療のために搬送された患者や、中東から帰国した後に発症した患者です。フランス、イタリア、チュニジア、英国では、中東への渡航歴がなく、確定患者や疑い患者の濃厚接触者に限定的な地域内感染がみられました。

現在の状況と利用可能な情報に基づいて、WHOはすべての加盟国へ、重症急性呼吸器感染症(SARI)のサーベイランスを継続し、通常でないパターンの症例を慎重に検討するよう推奨しています。

医療従事者は、引き続き、警戒するよう勧められます。最近、中東から帰国し、SARIを発症した患者には、現在のサーベイランスに関する推奨に示されている通り、MERSコロナウイルスの検査をすべきです。可能であれば、診断のために患者の下気道からの検体を採取すべきです。また、臨床医は、免疫不全患者では、下痢のような非特異的な症状・所見がみられた場合でも、MERSコロナウイルスの感染を考慮すべきです。

医療機関では、感染予防・制御を総合的に実施する重要性を再認識すべきです。MERSコロナウイルスの感染が疑われる患者や確定患者に医療を提供する施設では、他の患者や医療従事者、医療機関を訪れる人にウイルスが感染するリスクを減らすために適切な対策を行うべきです。

WHOは、すべての加盟国に対し、MERSコロナウイルスの新たな感染者が発生した際には、考えられる感染源と臨床経過の情報を合わせて、速やかに評価して報告するよう呼びかけています。感染様式を確認するための感染源調査は速やかに実施されるべきで、それにより、ウイルスの更なる伝播を防ぐことができます。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

WHOは引き続き、状況を注視しています。

中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況について(更新27)

2013年6月17日 WHO(GAR)

6月17日付で公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、サウジアラビア保健省は、MERS(マーズ)コロナウイルスに感染した確定患者が新たに3人発生したとWHOに報告しました。

患者は、東部地域の基礎疾患(持病)のある42歳の男性、リヤドの基礎疾患のある63歳女性、ジッダの基礎疾患のある2歳の小児です。

また、以前に報告された確定患者のうち4人が死亡しました。

全体として、昨年9月からこれまでに、WHOに報告されたMERSコロナウイルスに感染したと確定された患者は64人で、このうち38人が死亡しました。

WHOは、中東のヨルダン、カタール、サウジアラビア、アラブ首長国連邦から確定患者の報告を受けました。また、フランス、ドイツ、イタリア、チュニジア、英国からも患者の発生報告があり、中東から治療のために搬送された患者や、中東から帰国した後に発症した患者です。フランス、イタリア、チュニジア、英国では、中東への渡航歴がなく、確定患者や疑い患者の濃厚接触者に限定的な地域内感染がみられました。

現在の状況と利用可能な情報に基づいて、WHOはすべての加盟国へ、重症急性呼吸器感染症(SARI)のサーベイランスを継続し、通常でないパターンの症例を慎重に検討するよう推奨しています。

医療従事者は、引き続き、警戒するよう勧められます。最近、中東から帰国し、SARIを発症した患者には、現在のサーベイランスに関する推奨に示されている通り、MERSコロナウイルスの検査をすべきです。可能であれば、診断のために患者の下気道からの検体を採取すべきです。また、臨床医は、免疫不全患者では、下痢のような非特異的な症状・所見がみられた場合でも、MERSコロナウイルスの感染を考慮すべきです。

医療機関では、感染予防・制御を総合的に実施する重要性を再認識すべきです。MERSコロナウイルスの感染が疑われる患者や確定患者に医療を提供する施設では、他の患者や医療従事者、医療機関を訪れる人にウイルスが感染するリスクを減らすために適切な対策を行うべきです。

WHOは、すべての加盟国に対し、MERSコロナウイルスの新たな感染者が発生した際には、考えられる感染源と臨床経過の情報を合わせて、速やかに評価して報告するよう呼びかけています。感染様式を確認するための感染源調査は速やかに実施されるべきで、それにより、ウイルスの更なる伝播を防ぐことができます。

WHOは、この事例に関して入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

WHOは引き続き、状況を注視しています。



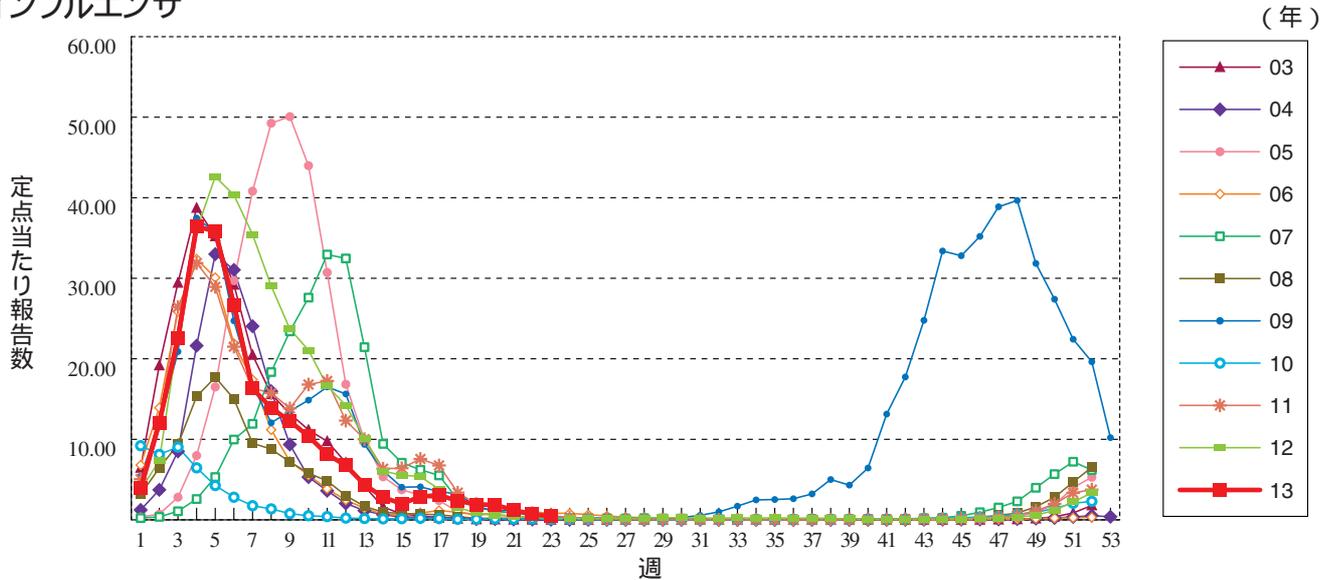
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>
でご覧いただけます。

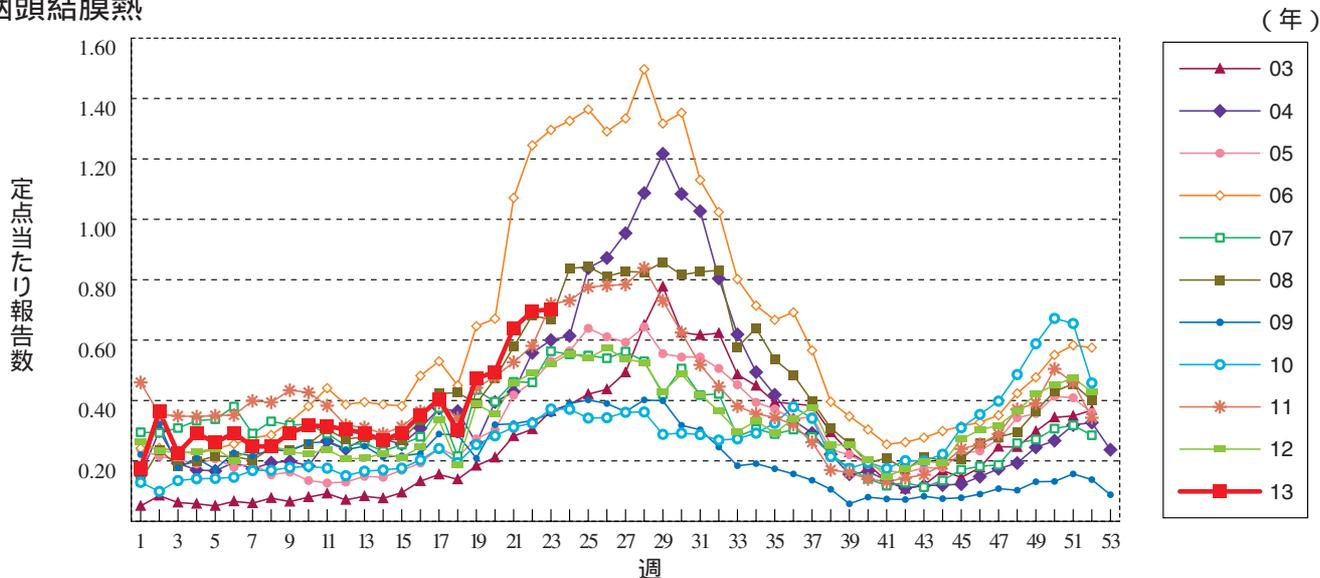


グラフ総覧(23週)

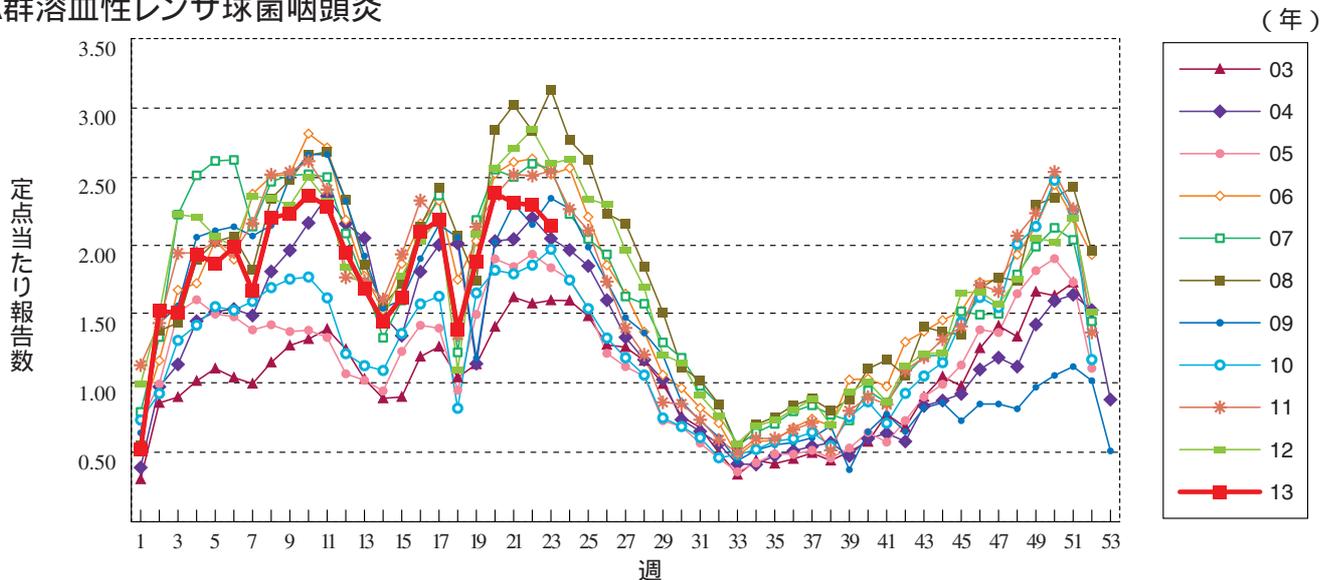
インフルエンザ



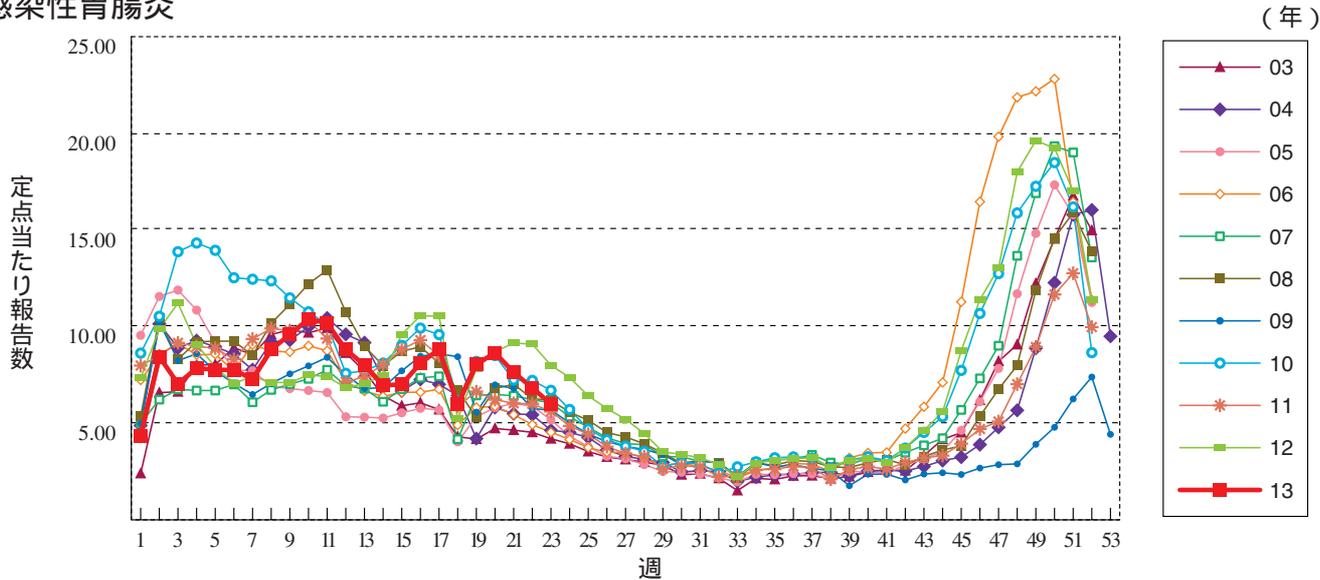
咽頭結膜熱



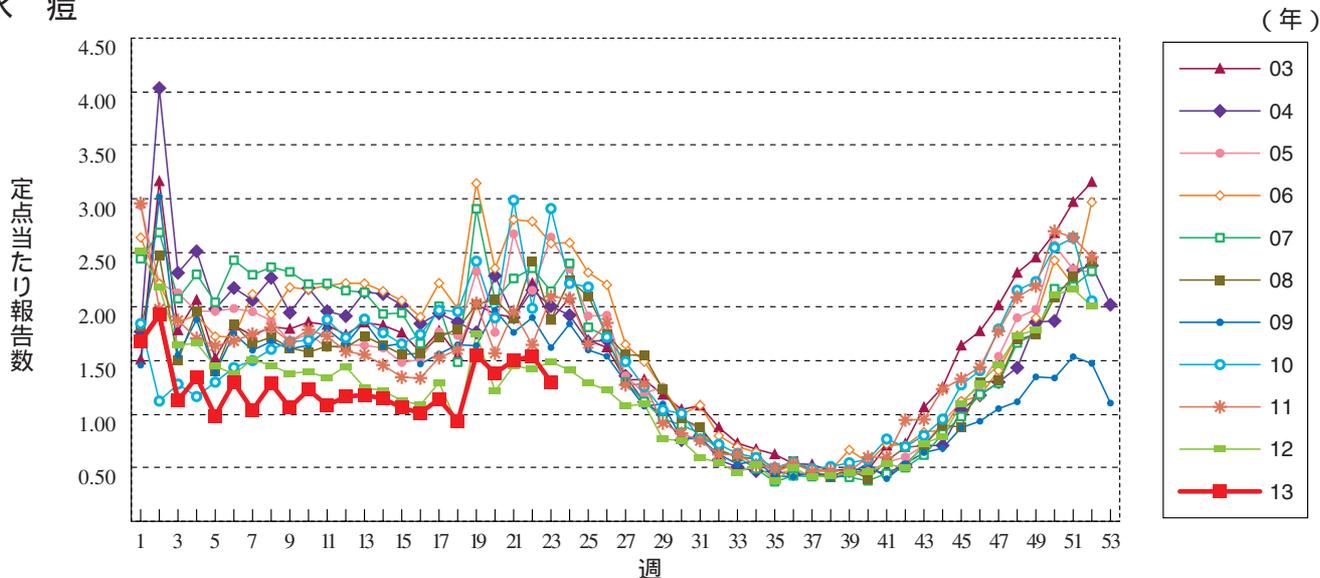
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



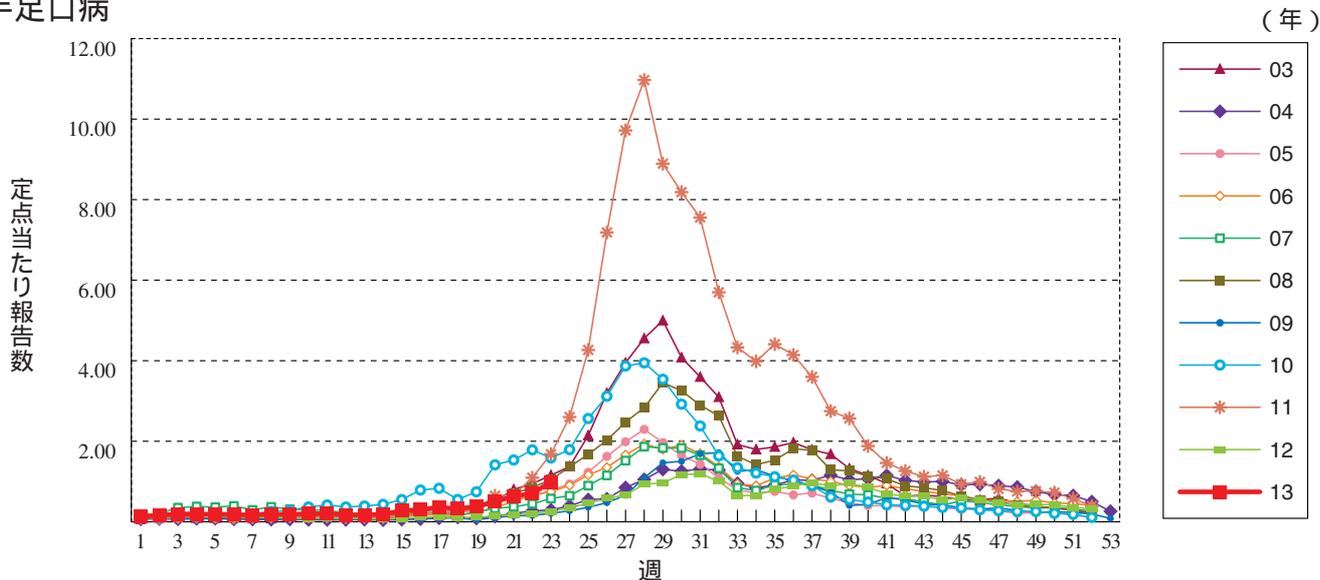
感染性胃腸炎



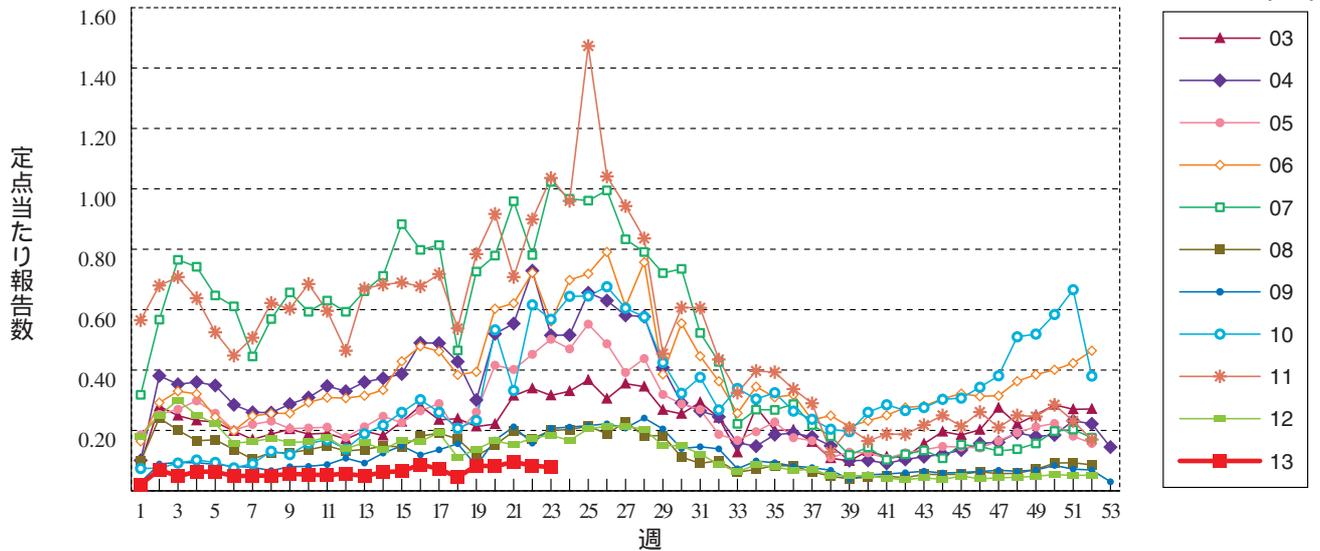
水痘



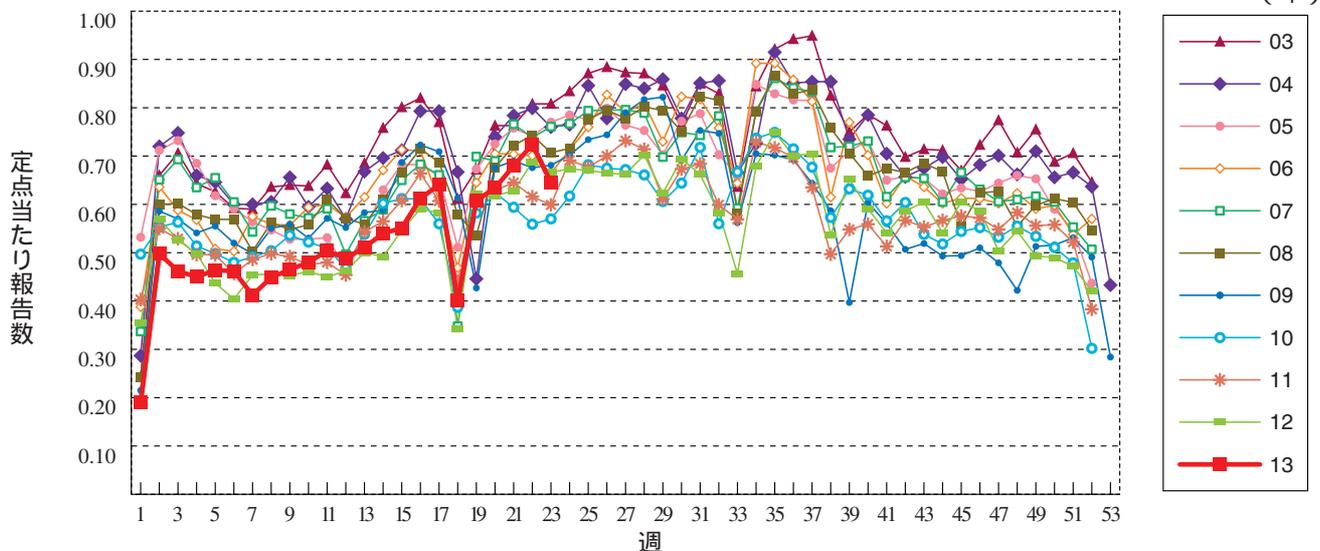
手足口病



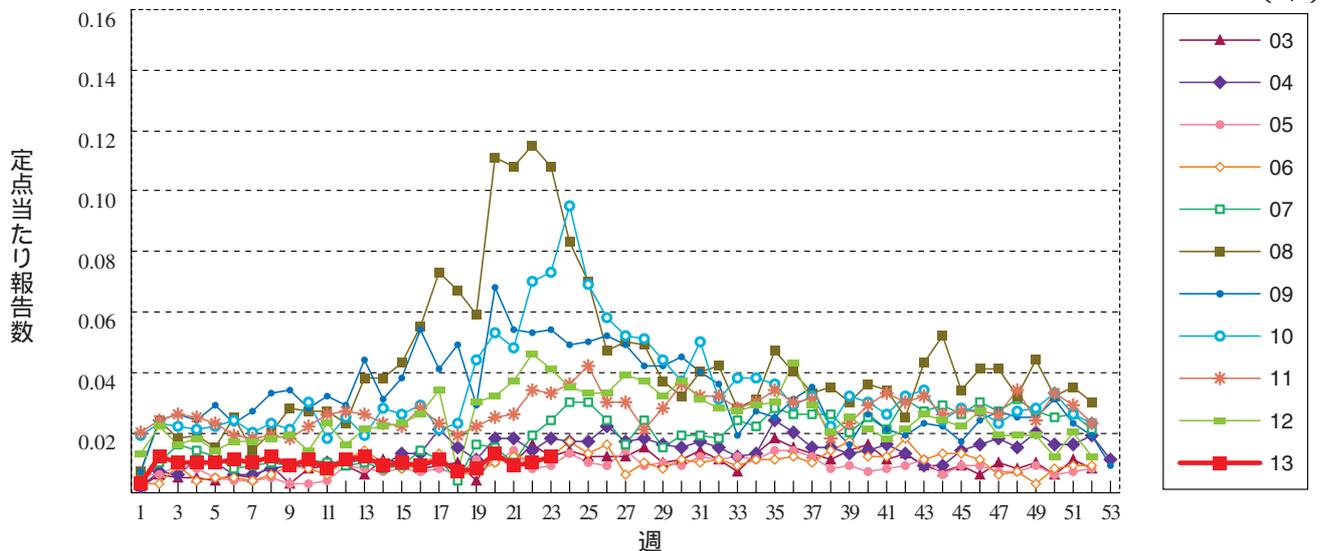
伝染性紅斑



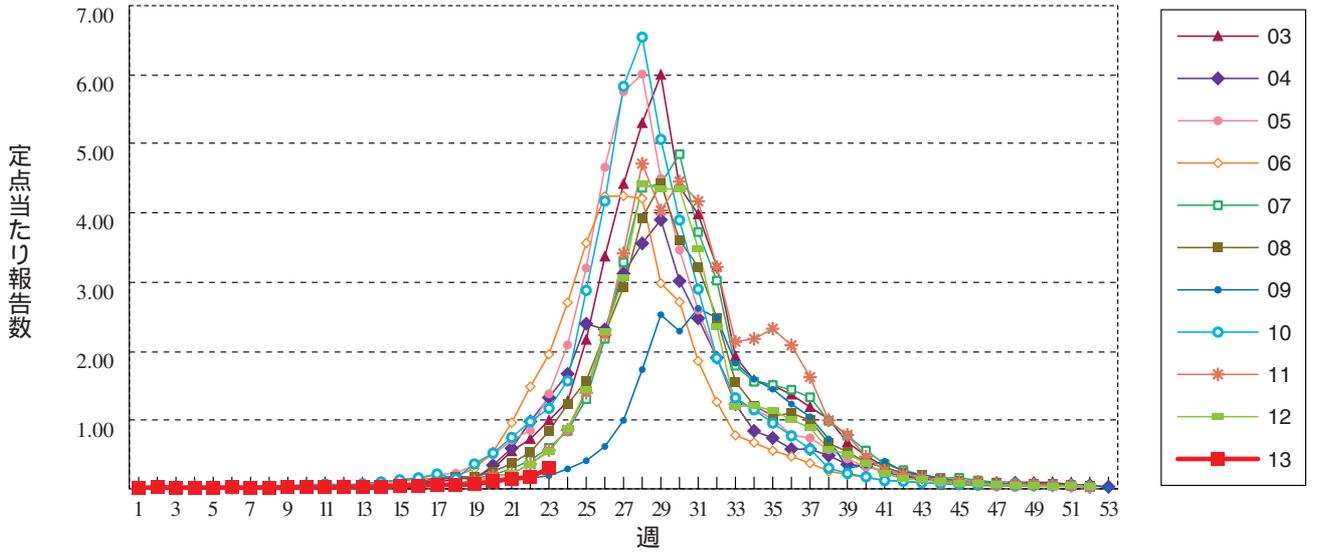
突発性発しん



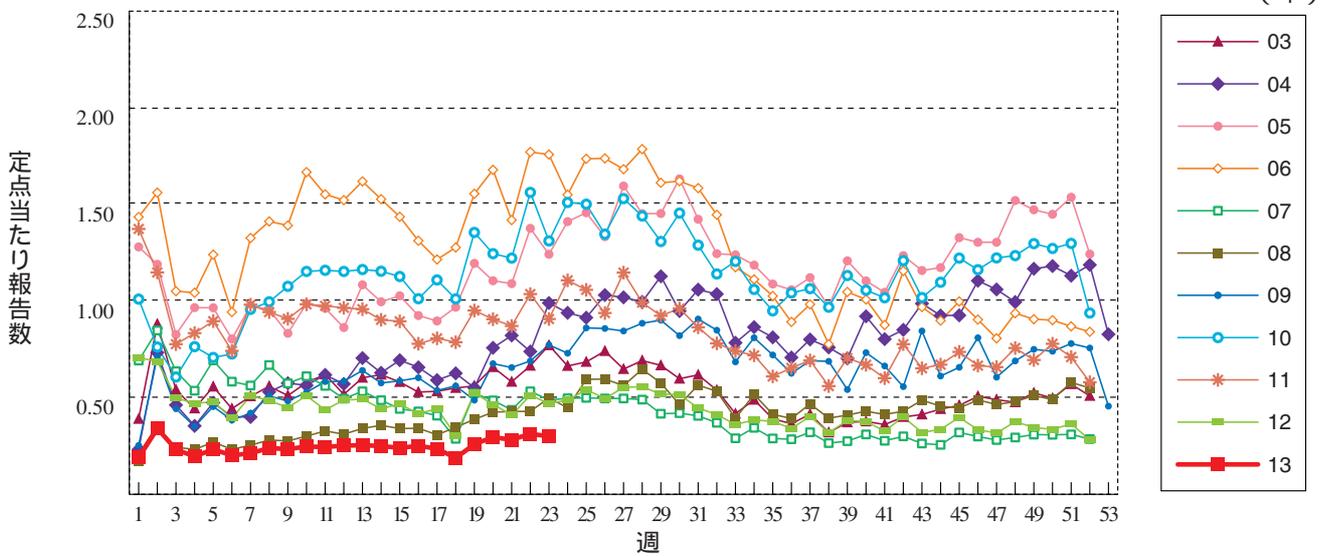
百日咳



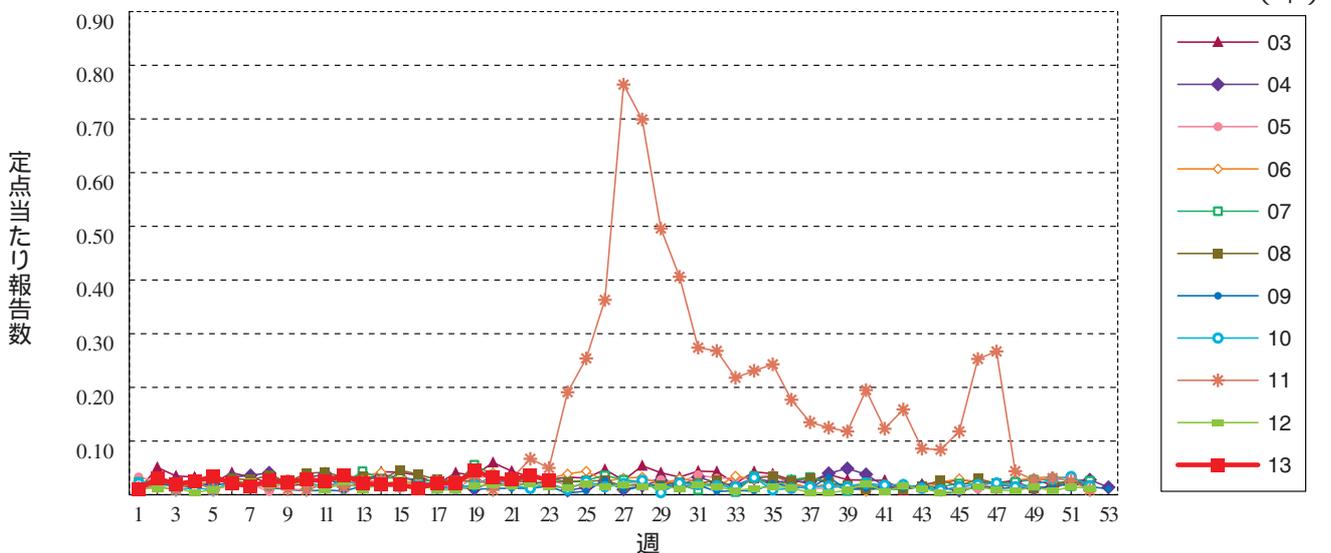
ヘルパンギーナ



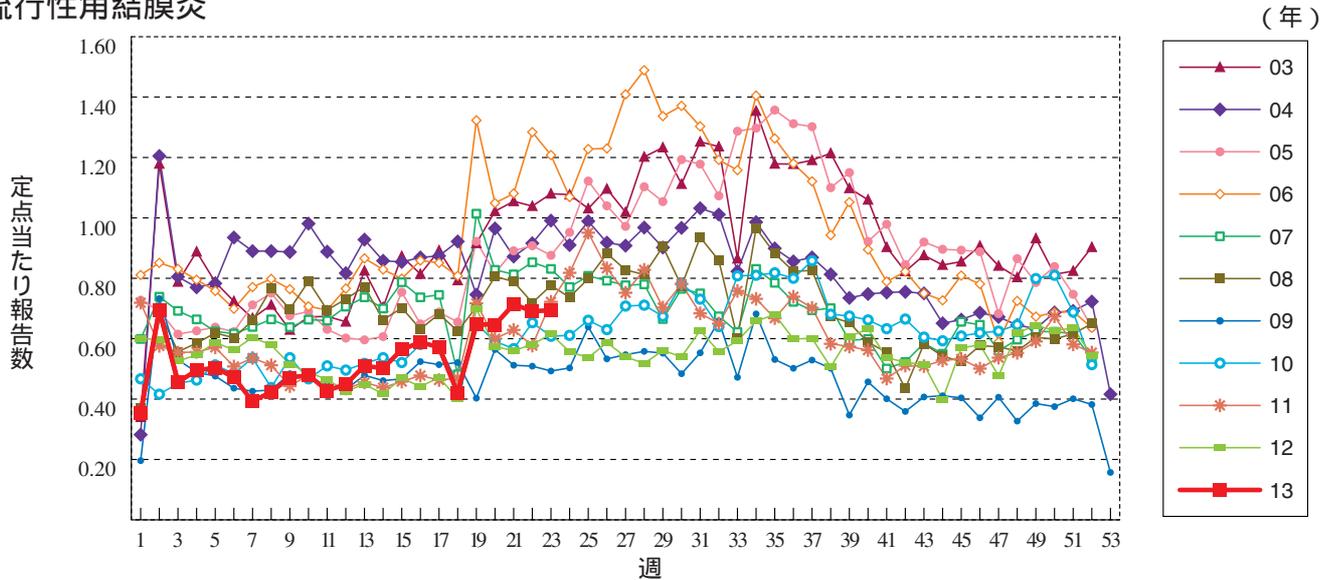
流行性耳下腺炎



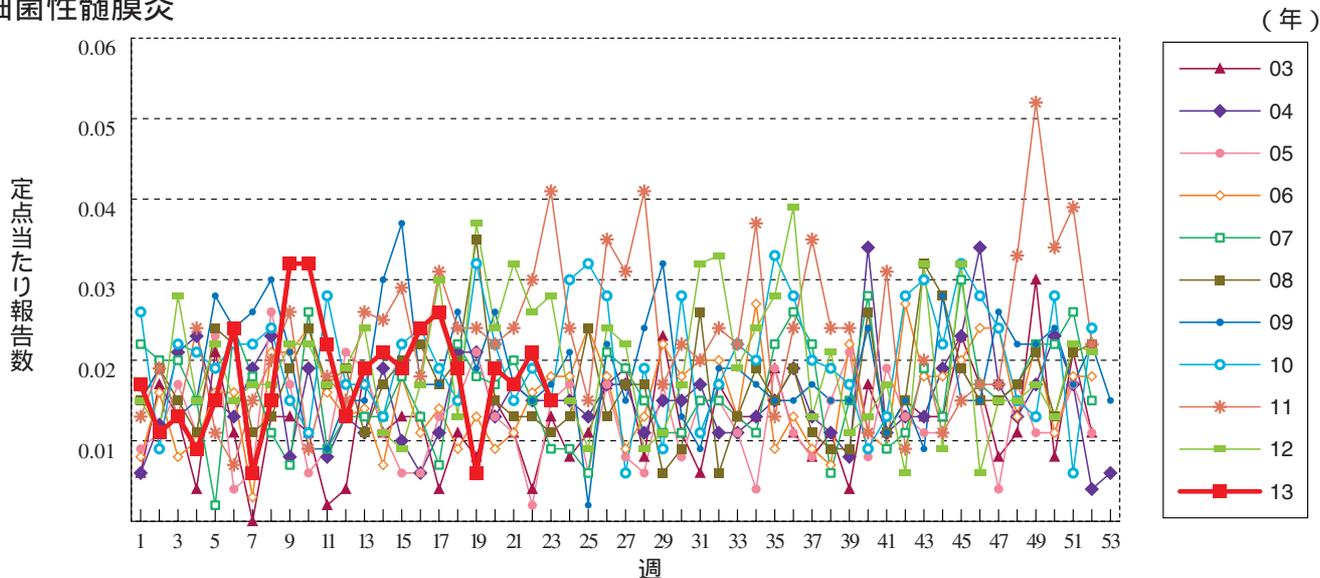
急性出血性結膜炎



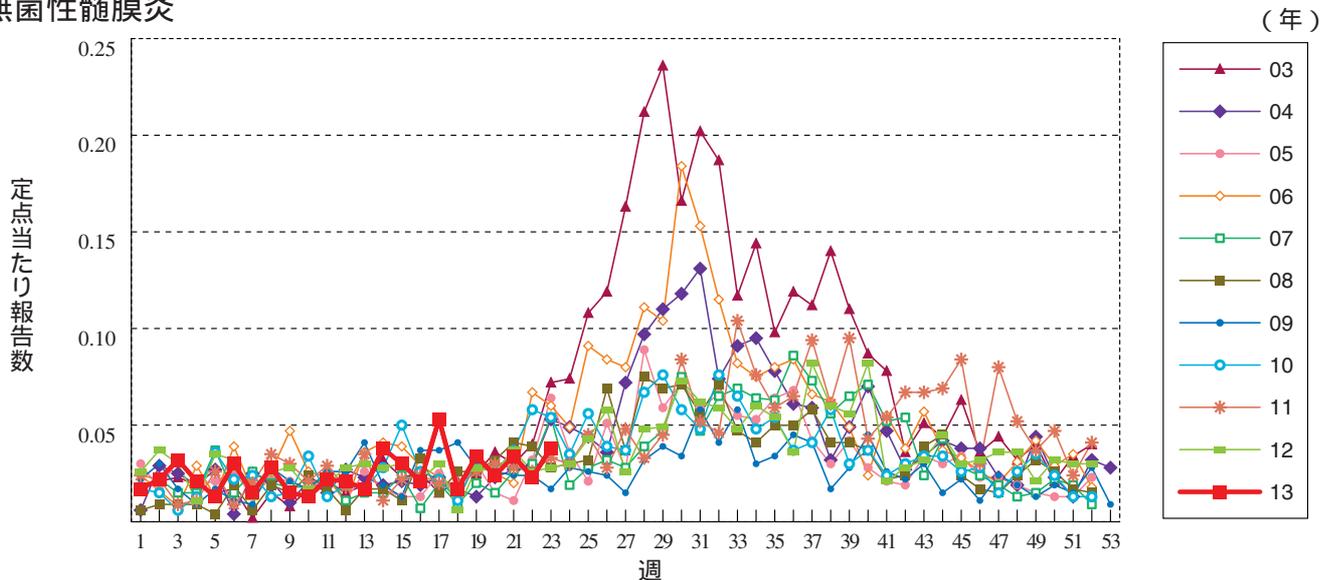
流行性角結膜炎



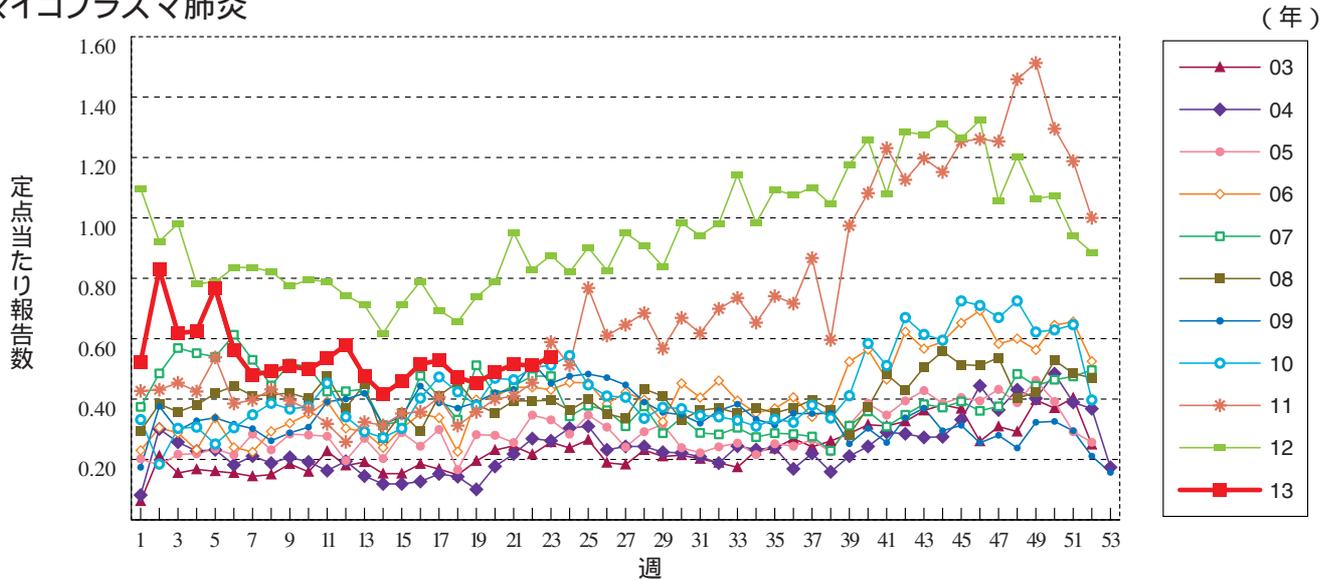
細菌性髄膜炎



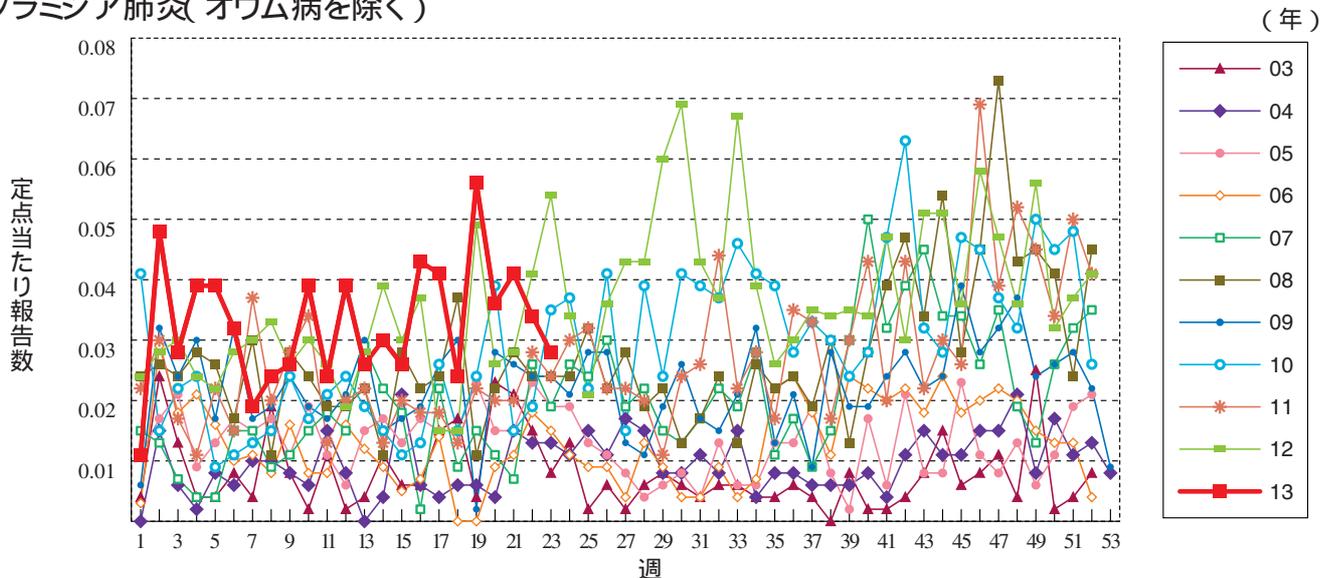
無菌性髄膜炎



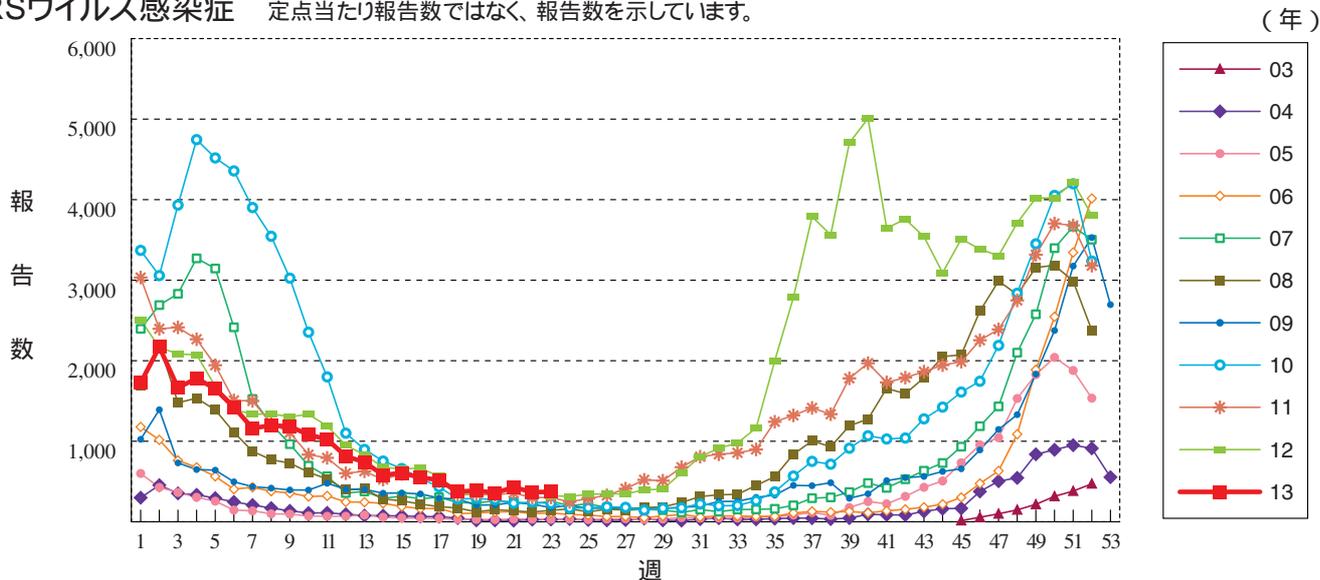
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





23週のデータ

注) 表中の報告数は6月12日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年23週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 瘡		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	394	10740
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	308
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	140
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	80
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	131
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	76
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	112
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	137
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	200
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	131
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	96
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	521
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	508
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90	1635
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42	723
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	154
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	78
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	75
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	63
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	42
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	139
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	188
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	280
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	774
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	129
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	123
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	250
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	734
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	418
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	142
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	138
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	54
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	133
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	226
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	106
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	62
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	87
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	80
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	64
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	471
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	85
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	137
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	96
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	128
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	114
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	118
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	214

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年23週

	ジフテリア		重症急性呼吸器症候群*		鳥インフルエンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	1	1	5	57	58	428	-	27	1	31	2	57
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	1	11
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	2
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	9	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	5	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	5	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	12	-	1	-	-	-	3
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	3	11	-	-	-	1	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	20	-	2	-	1	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	14	4	42	-	13	1	14	-	16
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	3	22	-	3	-	5	-	3
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	15	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	13	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	-	-	-	-	-	3
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	21	-	-	-	1	1	4
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	8	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	5	24	-	1	-	2	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	7	-	2	-	1	-	1
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	12	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10	30	-	3	-	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	15	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	7	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	33	-	1	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	1	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	4	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年23週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	3	70	-	7	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
神奈川県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*2013年3月4日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年23週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		重症熱性血小板 減少症候群*		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総数	-	-	-	3	-	-	1	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ H5N1及びH7N9 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年23週

	つつかが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	6	78	3	71	-	-	-	-	-	-	5	22	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	2	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	3	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	1	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	7	1	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年23週

	鼻 疽		ブルセラ症		ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年23週

	リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	2	7	292	-	4	-	-	21	438	1	112	3	186
北海道	-	-	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	12	-	-	-	11
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	8	-	4	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	2	3	-	-	-	3
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	7	-	-	-	16
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	10
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	1	15	-	2	-	15
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	31	-	1	1	14
東京都	-	-	-	-	-	1	1	24	-	-	-	-	3	90	1	33	-	24
神奈川県	-	-	-	-	-	-	2	18	-	1	-	-	4	48	-	10	-	5
新潟県	-	-	-	-	-	-	1	5	-	1	-	-	1	8	-	1	-	9
富山県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	4	-	3	-	2
石川県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	9	-	3	-	3
岐阜県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	11	-	3	-	6
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	1	24	-	6	-	17
三重県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	4	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
京都府	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	8	-	4	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	1	40	-	12	1	17
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	1	19	-	6	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	4	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	4	-	3	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-	1	7	-	6	-	2
山口県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	1	2	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	1	18	-	3	1	6
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	7	-	2	-	5
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1	-	2	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2

*2013年4月1日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年23週

	クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		侵襲性インフルエンザ菌感染症*		侵襲性髄膜炎菌感染症*		侵襲性肺炎球菌感染症*		先天性風しん症候群	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	1	3	77	1	97	23	649	1	31	5	31	-	9	20	348	1	6
北海道	-	-	-	-	-	2	-	12	-	1	-	1	-	-	2	12	-	-
青森県	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	-	-	4	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
福島県	-	-	-	2	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	1	4	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	3	-	7	-	-	1	3	-	-	-	12	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	2	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	2	-	1	-	9	-	-	-	1	-	-	1	11	-	-
埼玉県	-	-	-	4	-	2	-	22	-	1	-	-	-	1	-	20	-	-
千葉県	-	-	-	1	-	4	2	32	-	3	1	1	-	-	1	19	-	-
東京都	-	1	-	6	-	16	9	198	1	11	1	5	-	4	4	37	1	2
神奈川県	-	-	-	4	-	10	-	52	-	1	1	4	-	-	-	36	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	3	-	5	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
富山県	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-
石川県	-	-	-	3	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-
福井県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	2	-	7	-	1	-	-	-	-	1	7	-	-
岐阜県	-	-	-	3	-	2	-	8	-	1	-	-	-	-	-	11	-	-
静岡県	-	-	-	3	1	5	-	23	-	1	-	-	-	-	2	9	-	-
愛知県	-	-	-	8	-	4	-	28	-	-	1	3	-	-	-	33	-	2
三重県	-	-	-	-	-	2	-	5	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
滋賀県	-	-	-	1	-	2	-	7	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
大阪府	-	-	-	5	-	3	7	88	-	-	-	1	-	-	-	10	-	1
兵庫県	-	-	-	4	-	10	1	25	-	2	-	2	-	-	3	14	-	-
奈良県	-	-	1	2	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	5	-	-
和歌山県	-	-	-	3	-	-	-	6	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	-	-	6	-	-	-	1	-	-	1	9	-	-
広島県	-	-	-	3	-	1	1	16	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
香川県	-	-	-	1	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
愛媛県	-	-	1	3	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	1	4	-	3	1	22	-	2	-	3	-	1	1	21	-	-
佐賀県	-	-	-	1	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	8	-	-	-	2	-	1	-	4	-	-

*2013年5月6日より届出対象疾患となりました。

**髄膜炎菌性髄膜炎は2013年3月31日をもって届出対象疾患から外れ、以後は侵襲性髄膜炎菌感染症に含まれることになります。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年23週

	梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		風 し ん		麻 し ん		鳥インフル エンザ(H7N9)*		髄膜炎菌性 髄 膜 炎**	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	16	467	1	46	-	-	1	29	517	10102	4	142	-	-	-	2
北海道	1	14	-	3	-	-	-	1	1	75	-	1	-	-	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
宮城県	3	22	-	1	-	-	-	-	8	64	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
山形県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-
福島県	-	6	-	2	-	-	-	-	-	23	-	1	-	-	-	-
茨城県	1	7	-	2	-	-	-	1	3	94	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	4	-	2	-	-	-	-	1	34	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	4	-	3	-	-	-	-	2	38	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	11	-	-	-	-	-	5	17	453	1	20	-	-	-	-
千葉県	1	19	-	2	-	-	-	1	20	544	-	13	-	-	-	-
東京都	3	168	-	3	-	-	-	5	82	2565	1	43	-	-	-	-
神奈川県	-	24	-	2	-	-	-	1	59	1220	1	24	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	1	-	-	-	-	1	33	-	1	-	-	-	-
富山県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	21	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	-	4	12	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	2	-	-	-	-	-	-	2	16	-	-	-	-	-	-
長野県	-	6	-	2	-	-	-	-	2	46	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	2	-	-	-	-	-	-	3	14	-	-	-	-	-	-
静岡県	2	9	-	1	-	-	-	-	5	113	-	-	-	-	-	-
愛知県	1	19	-	-	-	-	-	1	6	11	194	-	6	-	-	-
三重県	-	3	-	-	-	-	-	-	1	57	-	4	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	6	70	-	-	-	-	-	-
京都府	-	2	-	1	-	-	-	-	15	165	-	3	-	-	-	-
大阪府	3	58	-	2	-	-	-	4	129	2243	1	16	-	-	-	1
兵庫県	-	17	-	1	-	-	-	-	52	855	-	5	-	-	-	-
奈良県	-	2	-	1	-	-	-	-	9	127	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	3	-	-	-	-	-	-	16	157	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	8	31	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	3	1	2	-	-	-	1	3	48	-	3	-	-	-	-
広島県	-	1	-	1	-	-	-	-	4	66	-	-	-	-	-	-
山口県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	5	24	-	-	-	-	-	-
香川県	-	10	-	-	-	-	-	-	1	27	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	20	-	-	-	-	-	-
高知県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	20	-	1	-	-	-	2	7	168	-	1	-	-	-	-
佐賀県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	3	-	1	-	-	-	1	1	57	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	2	-	-	-	-	2	23	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	2	-	3	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	5	-	3	-	-	-	-	34	263	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2013年23週

	インフルエンザ*		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	報告数	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	2105	0.43	372	2213	0.70	6760	2.15	18880	5.99	4087	1.30	3115	0.99	250	0.08	2037	0.65	
北海道	69	0.31	40	145	1.02	402	2.83	670	4.72	192	1.35	9	0.06	2	0.01	34	0.24	
青森県	69	1.08	6	10	0.24	44	1.07	110	2.68	30	0.73	7	0.17	4	0.10	22	0.54	
岩手県	24	0.38	-	27	0.68	83	2.08	159	3.98	48	1.20	1	0.03	10	0.25	26	0.65	
宮城県	20	0.22	8	26	0.45	128	2.21	392	6.76	116	2.00	3	0.05	18	0.31	50	0.86	
秋田県	23	0.42	3	20	0.57	42	1.20	171	4.89	26	0.74	2	0.06	3	0.09	12	0.34	
山形県	20	0.42	1	25	0.83	123	4.10	291	9.70	30	1.00	4	0.13	2	0.07	12	0.40	
福島県	62	0.82	12	14	0.31	118	2.62	147	3.27	65	1.44	11	0.24	2	0.04	24	0.53	
茨城県	7	0.06	4	37	0.49	166	2.21	431	5.75	69	0.92	21	0.28	2	0.03	19	0.25	
栃木県	8	0.11	1	14	0.29	111	2.31	132	2.75	55	1.15	32	0.67	-	-	34	0.71	
群馬県	24	0.24	-	24	0.40	92	1.53	373	6.22	52	0.87	14	0.23	1	0.02	43	0.72	
埼玉県	40	0.16	10	131	0.83	527	3.34	1079	6.83	213	1.35	176	1.11	13	0.08	112	0.71	
千葉県	45	0.21	16	83	0.62	390	2.91	849	6.34	184	1.37	45	0.34	11	0.08	88	0.66	
東京都	75	0.18	22	209	0.80	730	2.79	1654	6.31	330	1.26	168	0.64	40	0.15	196	0.75	
神奈川県	61	0.19	6	104	0.51	401	1.98	1191	5.87	240	1.18	104	0.51	17	0.08	150	0.74	
新潟県	23	0.24	9	65	1.07	220	3.61	462	7.57	126	2.07	44	0.72	20	0.33	47	0.77	
富山県	48	1.00	4	17	0.59	89	3.07	238	8.21	25	0.86	50	1.72	32	1.10	12	0.41	
石川県	10	0.21	1	32	1.10	87	3.00	173	5.97	42	1.45	21	0.72	-	-	22	0.76	
福井県	30	0.94	3	21	0.95	76	3.45	139	6.32	24	1.09	14	0.64	-	-	15	0.68	
山梨県	8	0.20	2	3	0.13	55	2.29	129	5.38	16	0.67	30	1.25	-	-	16	0.67	
長野県	63	0.72	2	4	0.07	141	2.61	505	9.35	69	1.28	7	0.13	5	0.09	34	0.63	
岐阜県	80	0.92	2	25	0.47	37	0.70	201	3.79	58	1.09	23	0.43	2	0.04	27	0.51	
静岡県	48	0.35	11	87	0.98	169	1.90	569	6.39	87	0.98	38	0.43	4	0.04	59	0.66	
愛知県	43	0.22	20	114	0.63	219	1.21	1049	5.80	170	0.94	68	0.38	11	0.06	122	0.67	
三重県	31	0.43	10	50	1.11	46	1.02	287	6.38	47	1.04	132	2.93	2	0.04	27	0.60	
滋賀県	12	0.23	-	48	1.50	37	1.16	120	3.75	41	1.28	43	1.34	1	0.03	15	0.47	
京都府	46	0.38	3	36	0.49	128	1.73	437	5.91	79	1.07	38	0.51	2	0.03	28	0.38	
大阪府	113	0.37	27	98	0.49	524	2.63	1239	6.23	216	1.09	240	1.21	12	0.06	127	0.64	
兵庫県	78	0.39	10	93	0.72	145	1.12	1035	8.02	195	1.51	71	0.55	4	0.03	72	0.56	
奈良県	19	0.35	-	20	0.57	50	1.43	125	3.57	35	1.00	41	1.17	2	0.06	9	0.26	
和歌山県	4	0.08	2	13	0.42	22	0.71	130	4.19	42	1.35	4	0.13	4	0.13	17	0.55	
鳥取県	14	0.48	5	8	0.42	63	3.32	120	6.32	16	0.84	47	2.47	-	-	5	0.26	
島根県	9	0.24	1	7	0.30	28	1.22	189	8.22	41	1.78	56	2.43	-	-	16	0.70	
岡山県	4	0.05	2	5	0.09	52	0.96	331	6.13	76	1.41	58	1.07	2	0.04	26	0.48	
広島県	8	0.07	10	121	1.68	133	1.85	386	5.36	70	0.97	133	1.85	5	0.07	46	0.64	
山口県	39	0.57	1	23	0.49	95	2.02	277	5.89	69	1.47	84	1.79	1	0.02	38	0.81	
徳島県	1	0.03	3	17	0.74	26	1.13	135	5.87	25	1.09	1	0.04	-	-	16	0.70	
香川県	-	-	1	17	0.57	43	1.43	228	7.60	40	1.33	24	0.80	2	0.07	21	0.70	
愛媛県	30	0.49	4	6	0.16	95	2.57	353	9.54	74	2.00	5	0.14	2	0.05	29	0.78	
高知県	-	-	-	5	0.17	18	0.60	135	4.50	26	0.87	13	0.43	2	0.07	13	0.43	
福岡県	160	0.81	16	185	1.54	352	2.93	660	5.50	269	2.24	546	4.55	2	0.02	135	1.13	
佐賀県	30	0.77	1	56	2.43	31	1.35	52	2.26	28	1.22	147	6.39	-	-	18	0.78	
長崎県	66	0.94	-	9	0.20	72	1.64	138	3.14	56	1.27	80	1.82	-	-	23	0.52	
熊本県	81	1.01	3	29	0.58	98	1.96	318	6.36	102	2.04	184	3.68	1	0.02	57	1.14	
大分県	51	0.88	2	20	0.56	55	1.53	327	9.08	44	1.22	87	2.42	2	0.06	26	0.72	
宮崎県	78	1.32	6	36	1.00	93	2.58	342	9.50	80	2.22	36	1.00	3	0.08	49	1.36	
鹿児島県	73	0.78	14	60	1.09	88	1.60	287	5.22	100	1.82	93	1.69	2	0.04	33	0.60	
沖縄県	258	4.45	68	14	0.41	16	0.47	115	3.38	49	1.44	60	1.76	-	-	15	0.44	

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2013年23週

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	37	0.01	937	0.30	946	0.30	18	0.03	474	0.69	7	0.01	18	0.04	253	0.54	13	0.03
北海道	-	-	7	0.05	18	0.13	-	-	11	0.38	-	-	-	-	16	0.70	-	-
青森県	-	-	4	0.10	15	0.37	-	-	6	0.55	-	-	-	-	17	2.83	-	-
岩手県	-	-	1	0.03	25	0.63	-	-	5	0.36	-	-	-	-	31	1.63	-	-
宮城県	-	-	20	0.34	21	0.36	-	-	4	0.33	-	-	-	-	21	1.75	1	0.08
秋田県	-	-	1	0.03	42	1.20	2	0.29	1	0.14	-	-	-	-	2	0.25	-	-
山形県	-	-	7	0.23	23	0.77	-	-	-	-	-	-	-	-	8	0.80	2	0.20
福島県	-	-	-	-	31	0.69	-	-	10	0.83	-	-	-	-	12	1.71	1	0.14
茨城県	4	0.05	4	0.05	12	0.16	-	-	29	1.71	-	-	-	-	6	0.46	-	-
栃木県	3	0.06	2	0.04	12	0.25	-	-	8	0.67	-	-	-	-	2	0.29	2	0.29
群馬県	-	-	15	0.25	20	0.33	-	-	15	1.07	1	0.13	-	-	6	0.75	-	-
埼玉県	2	0.01	22	0.14	76	0.48	3	0.07	40	0.95	-	-	2	0.20	20	2.00	1	0.10
千葉県	1	0.01	29	0.22	47	0.35	-	-	17	0.50	1	0.11	3	0.33	7	0.78	2	0.22
東京都	5	0.02	69	0.26	56	0.21	-	-	16	0.42	-	-	1	0.04	15	0.60	-	-
神奈川県	1	0.00	48	0.24	59	0.29	1	0.02	58	1.32	-	-	1	0.11	-	-	-	-
新潟県	1	0.02	9	0.15	6	0.10	-	-	6	0.60	-	-	-	-	2	0.15	3	0.23
富山県	-	-	31	1.07	3	0.10	-	-	1	0.17	-	-	-	-	3	0.60	-	-
石川県	-	-	2	0.07	7	0.24	-	-	1	0.14	-	-	-	-	8	1.60	-	-
福井県	-	-	5	0.23	20	0.91	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.50	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	11	0.20	4	0.07	-	-	3	0.27	-	-	-	-	10	0.91	-	-
岐阜県	-	-	7	0.13	28	0.53	-	-	7	0.64	-	-	-	-	6	1.20	-	-
静岡県	2	0.02	5	0.06	18	0.20	-	-	5	0.23	1	0.10	1	0.10	4	0.40	1	0.10
愛知県	1	0.01	17	0.09	60	0.33	-	-	6	0.18	-	-	-	-	8	0.62	-	-
三重県	-	-	8	0.18	11	0.24	1	0.08	5	0.42	-	-	-	-	5	0.56	-	-
滋賀県	-	-	27	0.84	4	0.13	-	-	8	1.00	-	-	-	-	3	0.43	-	-
京都府	1	0.01	19	0.26	7	0.09	-	-	6	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	4	0.02	102	0.51	41	0.21	1	0.02	14	0.27	-	-	-	-	1	0.06	-	-
兵庫県	1	0.01	50	0.39	19	0.15	1	0.03	41	1.17	1	0.09	-	-	3	0.27	-	-
奈良県	-	-	2	0.06	1	0.03	-	-	4	0.44	-	-	1	0.17	-	-	-	-
和歌山県	-	-	1	0.03	2	0.06	-	-	3	0.75	-	-	-	-	6	0.55	-	-
鳥取県	-	-	4	0.21	1	0.05	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	4	0.17	-	-	-	-	1	0.33	-	-	2	0.25	6	0.75	-	-
岡山県	-	-	35	0.65	13	0.24	-	-	7	0.58	-	-	1	0.20	-	-	-	-
広島県	1	0.01	19	0.26	28	0.39	-	-	36	1.89	1	0.05	1	0.05	-	-	-	-
山口県	-	-	57	1.21	10	0.21	-	-	4	0.44	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	28	1.22	6	0.26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	4	0.13	12	0.40	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	3	0.08	13	0.35	-	-	13	1.63	-	-	-	-	1	0.17	-	-
高知県	2	0.07	6	0.20	8	0.27	-	-	-	-	-	-	1	0.13	5	0.63	-	-
福岡県	2	0.02	75	0.63	65	0.54	1	0.04	21	0.81	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	24	1.04	15	0.65	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-	-	-
長崎県	-	-	24	0.55	20	0.45	6	0.75	12	1.50	-	-	-	-	4	0.33	-	-
熊本県	-	-	76	1.52	10	0.20	-	-	13	1.44	-	-	-	-	3	0.20	-	-
大分県	-	-	14	0.39	12	0.33	-	-	3	0.60	-	-	-	-	2	0.18	-	-
宮崎県	-	-	14	0.39	20	0.56	-	-	15	2.50	-	-	1	0.14	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	21	0.38	16	0.29	-	-	6	0.86	-	-	1	0.08	2	0.17	-	-
沖縄県	6	0.18	4	0.12	9	0.26	2	0.20	6	0.60	1	0.14	1	0.14	5	0.71	-	-

報告数・疾病・都道府県別
 2013年23週

	インフルエンザ (入院患者)
	報告数
総 数	15
北海道	1
青森県	-
岩手県	1
宮城県	-
秋田県	-
山形県	-
福島県	1
茨城県	-
栃木県	-
群馬県	1
埼玉県	-
千葉県	-
東京都	-
神奈川県	-
新潟県	1
富山県	-
石川県	-
福井県	1
山梨県	1
長野県	-
岐阜県	-
静岡県	-
愛知県	2
三重県	-
滋賀県	-
京都府	-
大阪府	-
兵庫県	-
奈良県	1
和歌山県	1
鳥取県	-
島根県	-
岡山県	-
広島県	-
山口県	-
徳島県	-
香川県	-
愛媛県	-
高知県	-
福岡県	-
佐賀県	1
長崎県	1
熊本県	1
大分県	-
宮崎県	-
鹿児島県	-
沖縄県	1

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年23週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2013年23週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第15巻 第23号 2013年6月21日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症疫学センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>
 < 国立感染症研究所 感染症疫学センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症疫学センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。